

令和元年度 静岡市厚生事業協会  
事業報告書

令和2年6月3日

社会福祉人 静岡市厚生事業協会

# 目 次

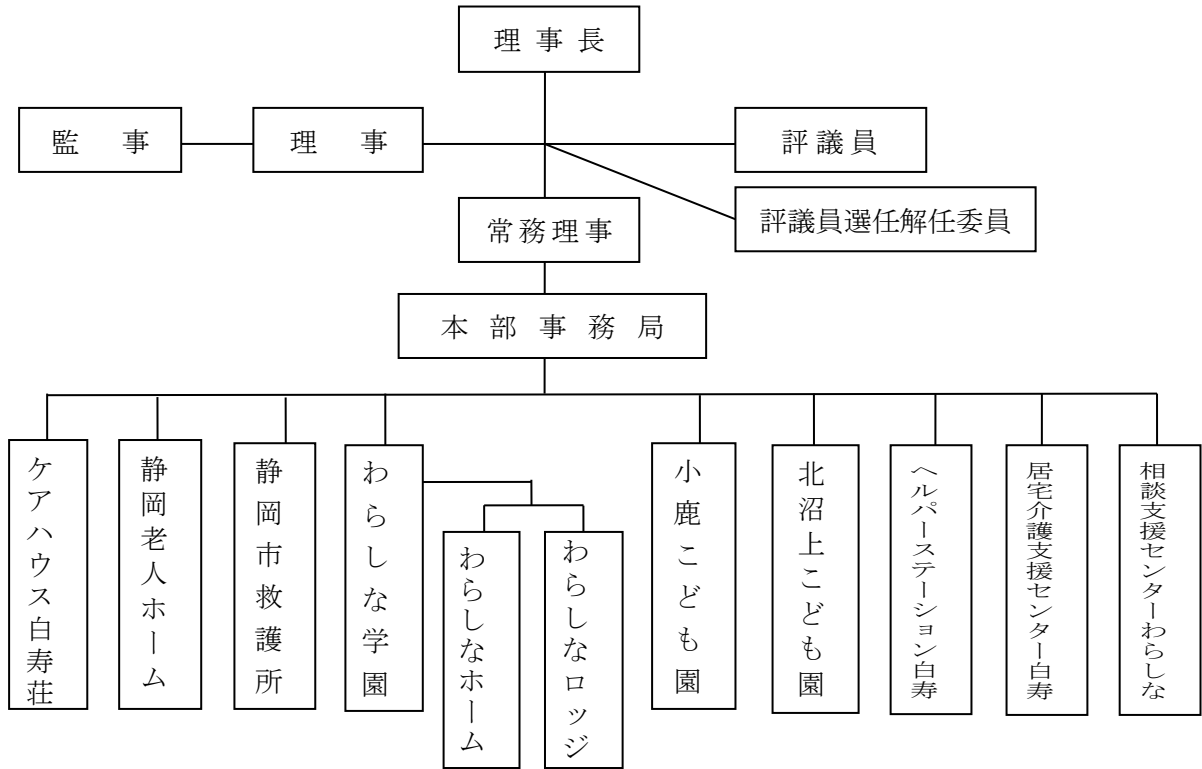
## 令和元年度 静岡市厚生事業協会事業報告

1	協会組織及び役員会・協会の動き	.....	1	
I	老人福祉関連			
	軽費老人ホーム	ケアハウス白寿荘	..... 13	
	養護老人ホーム	静岡老人ホーム	..... 21	
	老人居宅介護等事業 障害福祉サービス事業	ヘルパーステーション白寿	.. 32	
II	保護施設	救護施設	静岡市救護所	..... 36
III	障害福祉関連	障害者支援施設	わらしな学園	..... 45
	障害福祉サービス事業	わらしなホーム (グループホーム)	..... 54	
	障害福祉サービス事業	わらしなロッジ (重度障害者生活訓練ホーム)	..... 57	
	指定特定相談支援事業 指定障害児相談支援事業	相談支援センターわらしな	.. 64	
IV	幼保連携型認定こども園	小鹿こども園	..... 67	
		北沼上こども園	..... 77	
V	公益事業	居宅介護支援事業	居宅介護支援センター白寿	.. 86
2	付属明細書	.....	89	

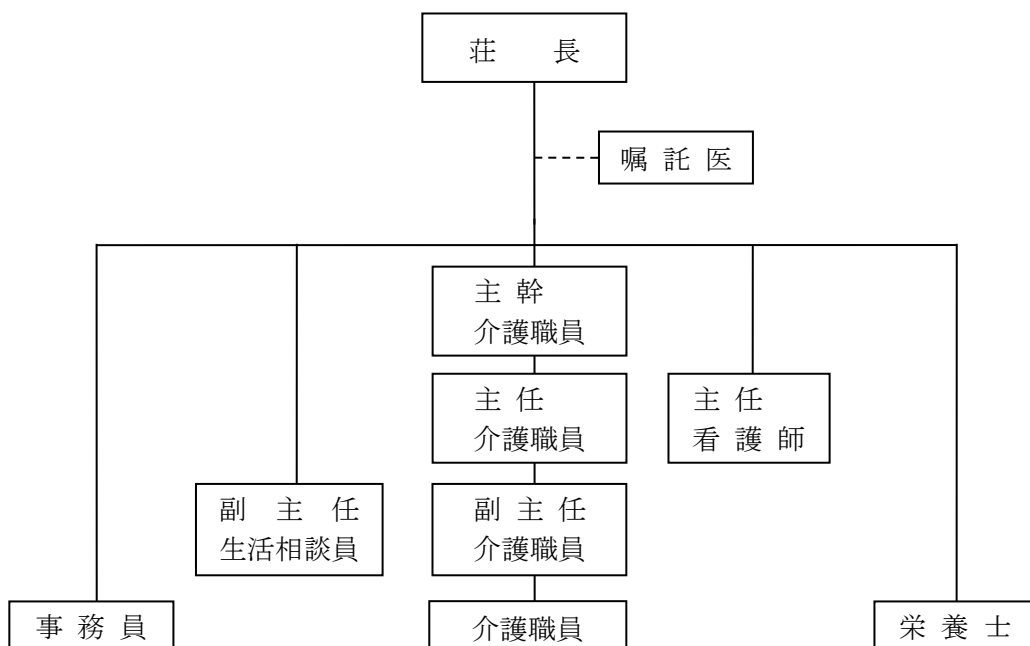
協会組織及び役員会

1 組織図 (平成 31 年 4 月)

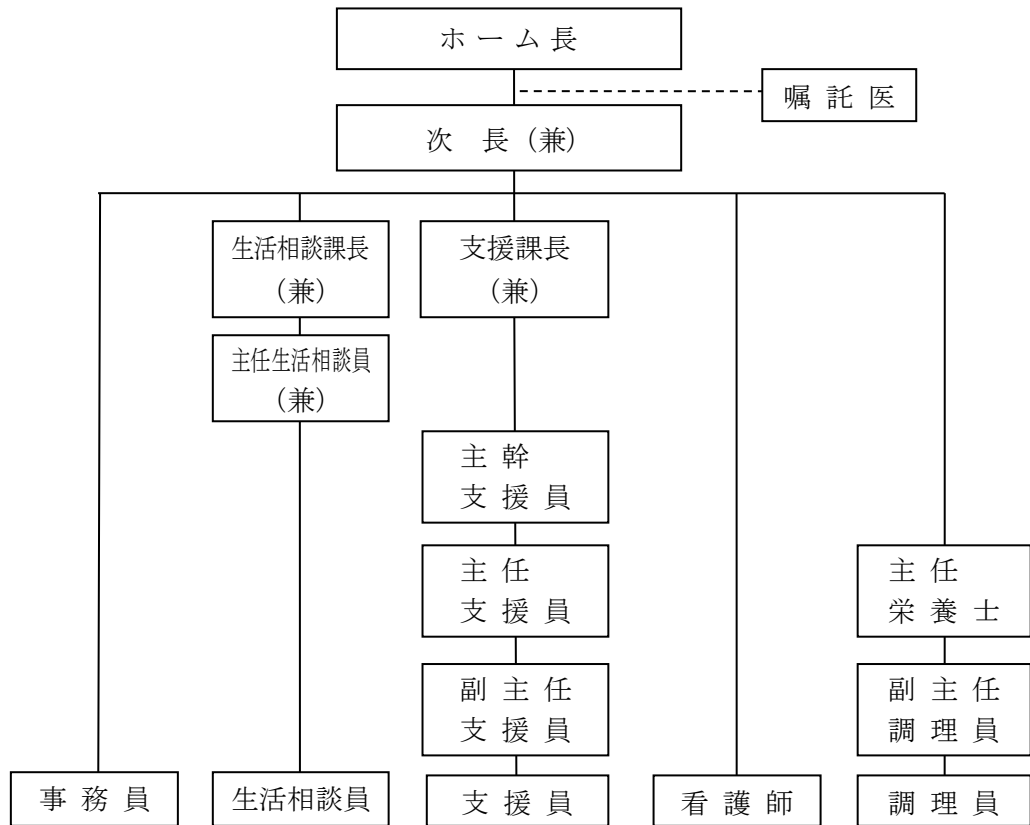
(協会)



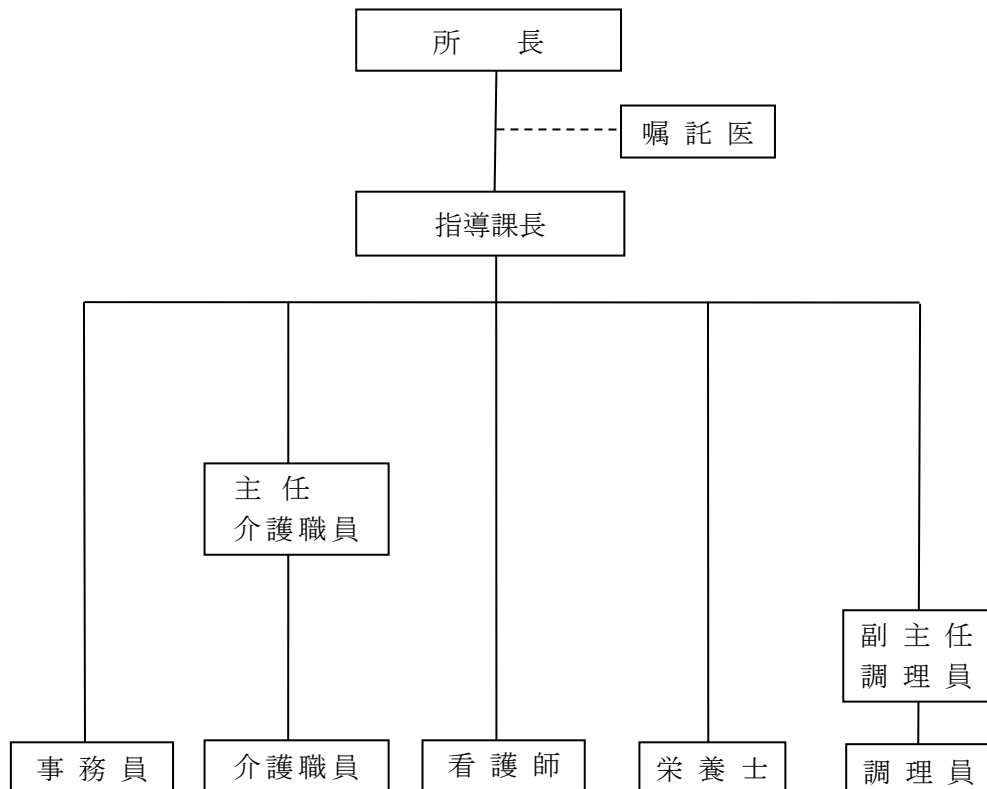
(ケアハウス白寿荘)



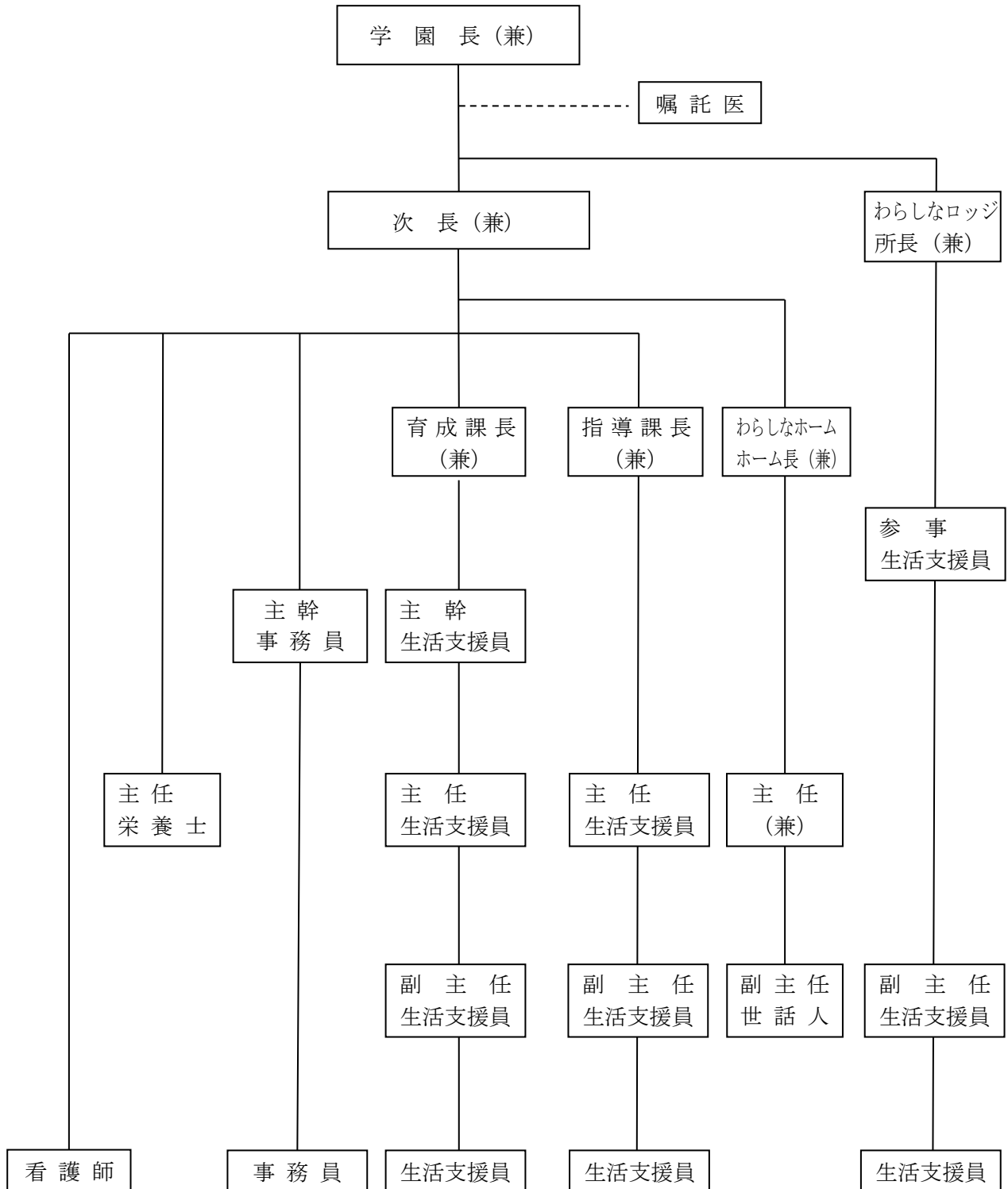
(静岡老人ホーム)



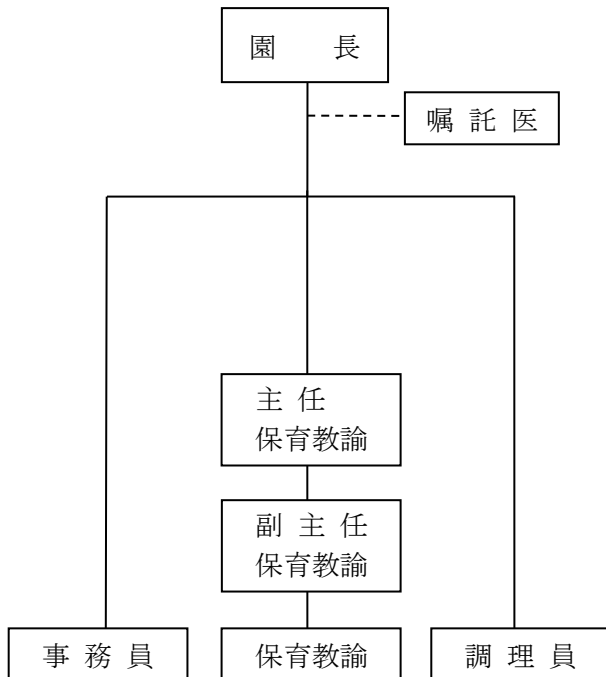
(静岡市救護所)



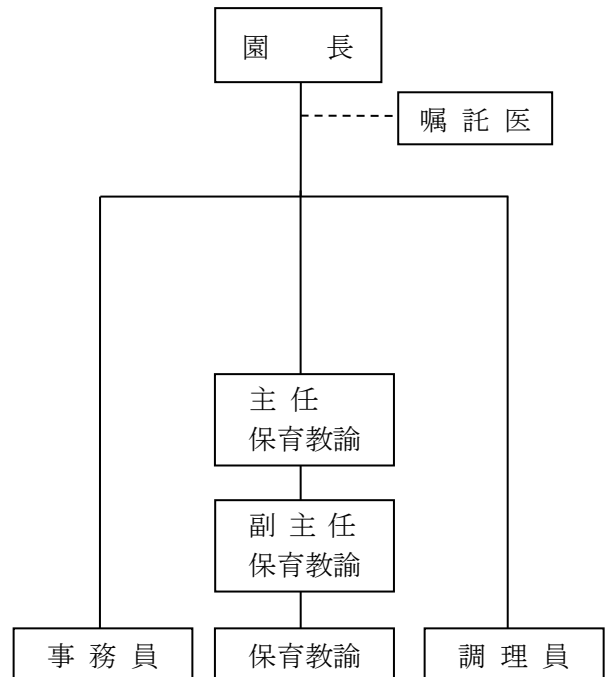
(わらしな学園)  
 (共同生活援助事業所『わらしなホーム』)  
 (わらしなロッジ)



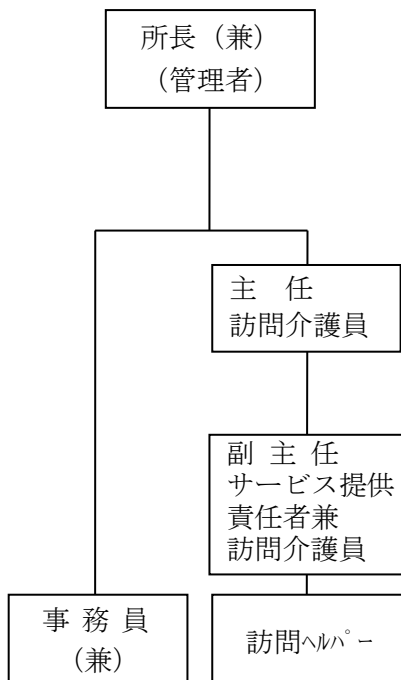
(小鹿こども園)



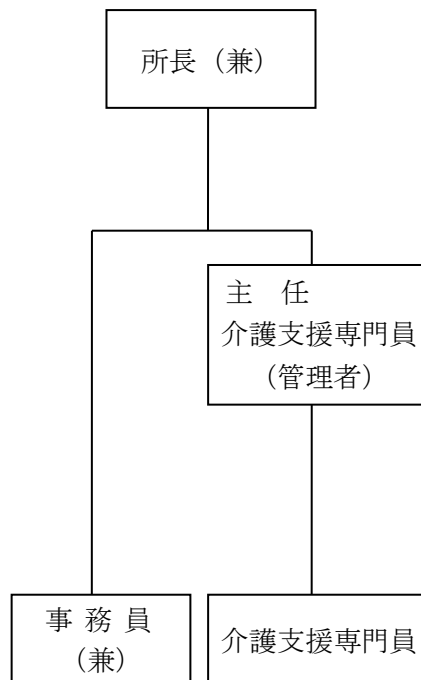
(北沼上こども園)



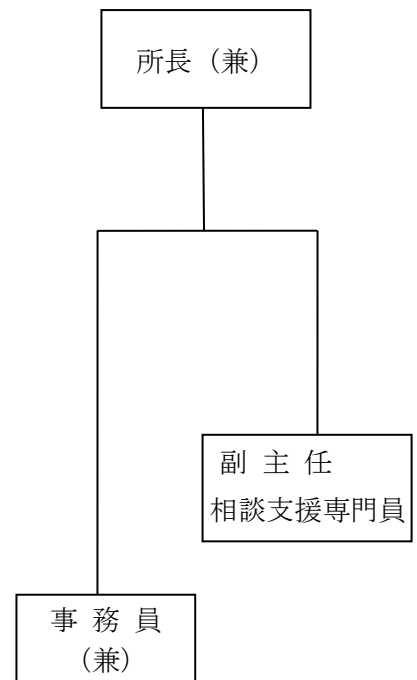
(ヘルパーステーション白寿)



(居宅介護支援センター白寿)



(相談支援センターわらしな)



## 2 静岡市厚生事業協会役員

単位：（人）

区 分	令和元年度当初			令和2年度当初		
	男	女	計	男	女	計
理 事	5	2	7	4	2	6
監 事	3		3	3		3
評 議 員	5	3	8	5	3	8
評議員選任・ 解任委員	3		3	3		3

## 3 役員会等開催状況

開催日・場所	会議名	会 議 内 容
令和元年5月21日 5月23日 静岡老人ホーム 集会室・会議室	協会監査	<b>【決算監査】</b> [監査員] 辻 監事、望月監事、繁田監事 [監査内容] 決算監査 [監査講評] 業務の執行状況並びに財務の状況について、適正に処理されていることが認められた。
令和元年6月5日 静岡老人ホーム 集会室	理事会	<b>【議 案】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 平成30年度事業報告について</li> <li>● 平成30年度厚生事業協会決算について               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計算書類 資金収支計算書・事業区分資金収支内訳表及び拠点区分資金収支計算書</li> <li>事業活動計算書・事業区分事業活動内訳表及び拠点区分事業活動計算書</li> <li>貸借対照表・事業区分貸借対照表内訳表及び拠点区分貸借対照表</li> <li>・ 付属明細書</li> <li>・ 財産目録</li> </ul> </li> <li>● 理事及び監事の候補者案について</li> <li>● 令和元年度定時評議員会の招集について</li> <li>● 令和元年度前期末支払資金残高の取り崩しについて</li> <li>● 令和元年度資金収支補正予算について</li> </ul>

令和元年6月19日 静岡老人ホーム 集会室	定時評議員 会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 平成30年度事業報告について</li> <li>● 平成30年度厚生事業協会決算について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計算書類 資金収支計算書・事業区分資金収支内訳表及び拠点区分資金収支計算書 事業活動計算書・事業区分事業活動内訳表及び拠点区分事業活動計算書 貸借対照表・事業区分貸借対照表内訳表及び拠点区分貸借対照表</li> <li>・ 付属明細書</li> <li>・ 財産目録</li> </ul> </li> <li>● 静岡市厚生事業協会理事及び監事の選任について</li> </ul>
令和元年6月20日 中島屋グランドホテル	臨時 理事会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 理事長及び常務理事の選定について</li> <li>● 静岡市厚生事業協会評議員選任・解任委員の選任について</li> </ul>
令和元年10月2日 わらしな学園 会議室	理事会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 令和元年度資金収支補正予算について</li> <li>● 定款細則の一部改正について</li> <li>● 職員就業規則の一部改正について</li> <li>● 給与規程の一部改正について</li> </ul> <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 理事長及び常務理事による職務執行状況報告について</li> </ul>
令和元年11月20日 本部事務局 会議室	協会監査	<p>【委託業務契約等状況等監査】</p> <p>[監査員] 望月監事、繁田監事、石川監事</p> <p>[監査内容] 令和元年度各施設の「重要事項及び課題懸案事項等の進捗状況」「事業計画進捗状況」「第1回監査時等の指摘事項の改善状況」「委託業務契約」等の執行状況監査</p> <p>[監査講評] 各施設監査を受け、経理関係規程等の事務ルールに従った契約事務の執行手続きについて、契約に対する意識の改善がなされてきており、今後も適正な契約事務の執行とコンプライアンスの観点から、同規程等に従った適切な契約事務の執行に努めるよう求められた。</p>



		<p>法人の委託業務等業者選定委員会により委託業務等契約に係る一般競争入札、指名競争入札及び随意契約に参加する者に必要な資格の審査、見積参加者の選定等が合理的に行われていると評価を受け、今後も引き続きより適正な業者選定となるよう法人全体として公平、公正、競争原理に基づく契約事務に努めるよう求められた。</p>
令和2年3月18日 ペガサート6階 プレゼンテーション ルーム	理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 令和元年度前期末支払資金残高の取り崩しについて</li> <li>● 令和2年度前期末支払資金残高の取り崩しについて</li> <li>● 令和元年度資金収支補正予算について</li> <li>● 令和2年度事業計画について</li> <li>● 令和2年度資金収支予算について</li> <li>● 給与規程の一部改正について</li> <li>● こども園基本計画の策定について</li> <li>● 小鹿こども園及び北沼上こども園の園則の一部改正について</li> <li>● 小鹿こども園及び北沼上こども園の重要事項説明書の一部改正について</li> <li>● 施設長等の任免について</li> <li>● 理事の解任及び新理事候補者案の評議員会への付議について</li> <li>● 令和元年度第2回評議員会の招集について</li> <li>● 評議員の解任及び新評議員候補者案の評議員選任・解任委員会への付議について</li> <li>● 令和元年度第1回評議員選任・解任委員会の招集について</li> </ul> <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 理事長及び常務理事による職務執行状況報告について</li> </ul>
令和2年3月26日 ペガサート7階 演習室3	評議員会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 理事の解任及び新理事候補者の選任について</li> </ul>
令和2年3月26日 本部事務局 会議室	評議員 選任・解任 委員会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 評議員の解任及び新評議員候補者の選任について</li> </ul>

## 4 市指導監査状況

開催日・場所	会議名	内 容
令和元年 11 月 15 日 ～12 月 19 日 各施設	市指導監査	11 月 15 日 北沼上こども園 18 日 小鹿こども園 12 月 17 日 ケアハウス白寿荘 18 日 わらしな学園 19 日 静岡老人ホーム・静岡市救護所 それぞれ監査を受け、会計処理や事務手続き等について、口頭指摘、助言等を受けた。

## 5 職員数

単位：（人）

区 分	令和元年度当初			令和2年度当初		
	男	女	計	男	女	計
施設長等	5	2	7	5	2	7
事務員	1	5	6	1	5	6
福祉職（注）	34	39	73	36	39	75
保育教諭		24	24	2	23	25
看護師		5	5		5	5
栄養士		4	4		3	3
調理員	3	7	10	3	7	10
契約職員	4	64	68	4	66	70
嘱託医	14		14	14		14
合 計	61	150	211	65	150	215

（注）福祉職は、介護職員、支援員、生活相談員、ヘルパー等

## 6 協会研修

項 目	活 動 内 容	
実務能力向上研修 1 広報	1 実施日	令和元年 7 月 25 日
	2 受講者	職員 8 人
	3 内 容	上手な PR、プレスリリースの仕方等
実務能力向上研修 2 財務 3 表の見方	1 実施日	令和元年 9 月 19 日
	2 受講者	職員 6 人
	3 内 容	計算書類、月次報告書の見方
実務能力向上研修 3 経営分析	1 実施日	令和元年 10 月 24 日
	2 受講者	職員 10 人
	3 内 容	協会の財務状況、月次報告書の見方
実務能力向上研修 4 委託業務契約	1 実施日	令和元年 11 月 28 日
	2 受講者	職員 11 人
	3 内 容	委託業務の考え方、業者選定の方法と手順、模擬入札
実務能力向上研修 5 予算の仕組みと編成 の仕方	1 実施日	令和元年 12 月 20 日
	2 受講者	職員 12 人
	3 内 容	予算の考え方、令和 2 年度の編成上留意点
危機管理研修 1 業務継続計画	1 実施日	令和元年 6 月 28 日
	2 受講者	職員 7 人
	3 内 容	業務継続計画の内容を理解する
危機管理研修 2 リスクマネジメント とクライシスマネジ メント	1 実施日	令和元年 7 月 11 日
	2 受講者	職員 5 人
	3 内 容	危機管理、対策、事例研究等
危機管理研修 3 静岡市の防災対策と わが家の防災対策	1 実施日	令和元年 8 月 8 日
	2 講 師	静岡市駿河区地域総務課地域防災係 参事兼副主幹 名取和雄氏 主任主事 福地翔氏
	3 受講者	職員 9 人
	4 内 容	地震・風水害等への防災対策について等

<p>危機管理研修 4 メンタルヘルス</p>	<p>1 実施日 令和元年 10 月 17 日 2 講 師 静岡市こころの健康センター 参 事 大久保聡子氏 主任主事 望月唯氏 3 受講者 職員 8 人 4 内 容 心の健康に不安を持つ人への対応と職場のあるべき姿</p>
<p>危機管理研修 5 法令遵守</p>	<p>1 実施日 令和 2 年 1 月 23 日 2 受講者 職員 5 人 3 内 容 法令遵守方針と個人情報保護</p>
<p>危機管理研修 6 ハラスメント</p>	<p>1 実施日 令和 2 年 2 月 13 日 2 受講者 職員 7 人 3 内 容 ハラスメントのない職場づくり</p>
<p>役員講話 1 【法人の経営・運営の ポイント】</p>	<p>1 実施日 令和元年 7 月 3 日 2 講 師 厚生事業協会評議員 中小企業診断士 中川英明氏 3 受講者 役員、職員 22 人 4 内 容 公的企業の基本、経営改善に向けて等</p>
<p>役員講話 2 【福祉の支援を必要 とする人達への対 応】</p>	<p>1 実施日 令和 2 年 2 月 7 日 2 講 師 厚生事業協会評議員 常葉大学教育学部 准教授 浅井夏美氏 3 受講者 役員、職員 19 人 4 内 容 未来を担う人材育成、グループワーク等</p>
<p>階層別研修 所属長・管理職等 【市等の福祉施策の 動向を知る】</p>	<p>1 実施日 令和元年 12 月 10 日 2 講 師 静岡市保健福祉長寿局次長兼健康福祉部長 青野志能生氏 3 受講者 所属長・管理職等 20 人 4 内 容 考える静岡の未来「静岡市のアセットマネジメント」</p>
<p>階層別研修 主幹・主任職員</p>	<p>1 実施日 令和元年 5 月 16 日 2 受講者 主幹・主任職員 4 人 3 内 容 人材育成、意欲ある職員を育てるために</p>

階層別研修 副主任職員	1 実施日 令和元年5月27日 2 受講者 副主任職員3人 3 内 容 組織・職務の主たる担い手としての自覚を高める
階層別研修 新規採用職員 研修ノート	1 実施日 平成31年4月1日～令和2年3月31日 2 受講者 令和元年度新規採用職員 13人 3 内 容 法人組織の理解、配属先施設の役割と理解、育成担当者との相談等
階層別研修 新規採用職員	1 実施日 令和元年4月10日 令和元年9月27日 令和2年3月2日 2 受講者 令和元年度新規採用職員 13人 新卒 5人（介護職2人、保育教諭2人、事務員1人） 中途 8人（介護職5人、保育教諭1人、看護師2人） 3 内 容 法人組織と施設概要、職員就業規則、給与規程、職員就業規則、危機管理関係、親睦会、法人職員として求められるもの、施設見学等
職場研究発表会	1 実施日 令和元年11月30日 2 発表者 6チーム 3 内 容 「介護士と看護師の連携を図る業務改善～利用者の健康を守るために」、「様々な生活課題を持つ利用者の支援」、「わくわくいっぱい！心と身体を育む保育」等
計	実施回数 21回 参加者 216人

## 7 協会の動き

### (1) 社会福祉充実計画

- 設備等整備事業
  - ◆ 静岡市救護所の利用者の通院に使用する軽自動車を導入した。
  - ◆ 北沼上こども園の園舎建替えに向けたこども園基本計画を策定した。
  - ◆ 静岡老人ホーム・静岡市救護所の利用者の記録等を管理する総合システムの保守業務を委託した。
- 職員育成事業
  - ◆ 新たに管理職となった者を対象に経営感覚を養うため、全国社会福祉協議会中央福祉学院が行う経営管理研修に参加し、全国の福祉関係者とのネットワークを構築するとともに経営について学び資質向上を図った。

### (2) 業務継続計画

- B C P 総合訓練
  - ◆ 業務継続計画に準じ、令和2年1月17日に法人全体のB C P総合訓練を「災害発生からB C P発動までの、本部と各施設との情報連絡」を主要テーマに実施。
- 設備・備品の点検、在庫管理
  - ◆ 業務継続計画に準じ、各施設の設備・備品の点検、在庫管理を実施。
- 安否コールの導入
  - ◆ 職員個々の安否状況の確認が取れるシステム「安否コール」を導入し、迅速で正確な状況確認が取れるようになった。

### (3) 組織人事の活性化

- 若年層採用に伴う求人对策の強化
  - ◆ 近隣大学、短大、専門学校等への求人活動（計8校、各5回訪問）
  - ◆ マイナビ等を活用した求人活動
  - ◆ 協会独自の就職説明会を実施（計9回、延9人参加）
  - ◆ ハローワーク等の主催する就職説明会に参加  
（ハローワーク主催：大学生等就職フェア等 2回  
県社会福祉協議会主催：福祉の就職フェア等 2回）
  - ◆ 学生向け行事ボランティアの募集  
（白寿荘の夏祭りに県立短期大学生2人参加）

## ケアハウス白寿荘

### 1 職員数

単位：（人）

職 名	令和元年度当初			令和2年度当初		
	男	女	計	男	女	計
荘 長	1		1	1		1
主任生活相談員					1	1
副主任生活相談員		1	1			
主幹介護職員		1	1		1	1
主任介護職員		1	1			
副主任介護職員		1	1		2	2
介護職員		3	3		4	4
契約介護職員		1	1		1	1
主任看護師		1	1		1	1
栄養士		1	1			
栄養士（業務委託）					1	1
事務員		1	1		1	1
嘱託医	1		1	1		1
計	2	11	13	2	12	14

### 2 施設整備

・ 厨房温蔵庫修理	・ エレベーター頂部プーリ交換
・ ユニット給湯器修理	・ 食堂照明器具修理
・ PHS 電話機修理	・ 特浴室火災報知器取り替え

3 職員研修（年間）

単位：（人）（日）

職部門	研修内容	主催者等	参加人数	出席日数
管理職	第1回静岡市老人福祉施設連絡会	市老人福祉施設連絡会	1	1
	静岡県老人福祉施設協議会 軽費委員会 施設長研修会	県老人福祉施設協議会	1	1
	静岡県老人福祉施設協議会 定例総会	県老人福祉施設協議会	1	1
	第4回静岡市老人福祉施設連絡会	市老人福祉施設連絡会	1	1
相談員	高齢者権利擁護等「身体拘束廃止推進員養成研修」	県介護福祉士会	1	4
介護職員	階層別研修「主幹・主任職員」	厚生事業協会	1	1
	食品衛生講習会	保健所食品衛生課	1	1
	危機管理研修「業務継続計画」	厚生事業協会	1	1
	危機管理研修「リスクマネジメントとクライシスマネジメント」	厚生事業協会	1	1
	実務能力向上研修「広報」	厚生事業協会	1	1
	危機管理研修「静岡市の防災対策とわが家の防災対策」	厚生事業協会	1	1
	栄養講習会	保健所食品衛生課	1	1
	危機管理研修「メンタルヘルス」	厚生事業協会	1	1
	自衛防災連帯訓練視察	介護保険課	1	1
	階層別研修「市等の福祉施策の動向を知る」	厚生事業協会	1	1
	実務能力研修「予算の仕組みと編成の仕方」	厚生事業協会	1	1
	危機管理研修「法令遵守」	厚生事業協会	1	1
	役員講話「福祉の支援を必要とする人達への対応」	厚生事業協会	1	1
	危機管理研修「ハラスメント」	厚生事業協会	1	1
看護師	口を開けない認知症の方の食事支援アプローチ」	労政会館	1	1
事務員	階層別研修「新規採用職員」	厚生事業協会	1	1
	社会福祉法人簿記入門講座	県社会福祉協議会	1	1
	普通救命講習		1	1
	社会福祉法人会計事務入門	県社会福祉協議会	1	2
	経理応用講座	県社会福祉協議会	1	2
	危機管理研修「メンタルヘルス」	厚生事業協会	1	1
	階層別研修「市等の福祉施策の動向を知る」	厚生事業協会	1	1
	実務能力向上研修「予算の仕組みと編成の仕方」	厚生事業協会	1	1
	計		28	33



4 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
成人病検査（一般）	年 1回	市医師会	10人	全職員 （育休除く）
夜勤者等健診 （腰痛検診含む）	年 1回	板井クリニック	6人	夜勤従事職員等
検便 （赤痢菌・サルモネラ菌・ O-157）	年 2回	（株）マルマ	11人 10人	全職員 6月 12月 （育休除く）

5 施設利用人員（年間）

【定員：50人】

単位：（人）

	男	女	計
令和元年度当初	15	34	49
入所者	2	3	5
退所者	1	4	5
令和元年度末	16	33	49

6 施設入所理由

単位：（人）

食事の支度が困難	1
自宅での生活が困難	2
独居不安	2
計	5

7 施設退所理由

単位：（人）

自立復帰	1
他施設へ転出（入院を含む）	4
計	5

8 利用者の年齢(令和2年3月31日)

60～ 69歳	70～ 79歳	80～ 89歳	90歳 以上	計	平均年齢	最高年齢
2人	4人	25人	18人	49人	85.7歳	97歳

9 利用者の在在年数(令和2年3月31日)

2年未満	2～4年	5～9年	10年以上	計	平均年数	最高年数
12人	13人	15人	9人	49人	5年 8か月	25年 10か月

10 利用者の健康状況(令和2年3月31日)

(1) 歩行状態

単位：(人)

区分	車椅子	歩行車	シルバーカー	自立	計
人数	1	8	14	26	49

(2) 介護保険認定者

単位：(人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
6	7	12	4	3	3	0	35

(3) 障害者手帳所有者

単位：(人)

身体障害者手帳	障害手帳(精神)	療育手帳(知的)	計
4			4
1級(1) 2級(1) 3級(1) 4級(1)			

11 利用者の健康診断状況

内容	回数	備考
胸部レントゲン検査	年1回	静岡済生会総合病院健康管理センター 他、かかりつけ医
身長・体重・血圧・聴打診・心電図 検尿・血液検査	年1回	嘱託医 板井クリニック 他、かかりつけ医
インフルエンザ予防接種	年1回	嘱託医 板井クリニック 他、かかりつけ医

## 12 利用者へのサービス状況

### (1) 定期的活動

利用者サービス等	会 議 等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・白寿会集会（利用者全員集会）</li> <li>・健康管理（体重・血圧測定）</li> <li>・嘱託医往診</li> <li>・健康診断（定期健康診断）</li> <li>・老人体操、ウォーキング</li> <li>・こども園交流会</li> <li>・喫茶コーナー</li> <li>・誕生会</li> <li>・クラブ活動（2種）</li> <li>・娯楽（新聞、雑誌）</li> <li>・居室訪問</li> <li>・奉仕活動</li> <li>・防災訓練</li> <li>・慰問、ボランティア受け入れ</li> <li>・老人相談事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議</li> <li>・処遇会議</li> <li>・サービス担当者会議</li> <li>・介護職会議</li> <li>・栄養管理委員会</li> <li>・感染症対策委員会</li> <li>・身体拘束廃止委員会</li> <li>・施設安全管理委員会</li> <li>・苦情相談第三者委員会</li> </ul>

### (2) クラブ活動

クラブ名	講 師	回 数	参加人員
カラオケ	高 橋 陽 子 (児玉歌謡教室)	月4回	10人
書 道	山 村 邦 子 (墨雅書道会)	月2回	2人

### (3) ボランティア受け入れ

奉 仕 内 容	奉 仕 者	回 数
指圧・マッサージ	深 沢 明 美 (明美指圧はりきゅう室)	月2回

(4) 災害避難訓練

実施日	訓練内容
4月19日 22日	防災設備点検 日中火災想定
5月21日	日中地震想定
6月5日 20日	建物・防災倉庫点検 水消火器訓練
7月22日	夜間地震想定
8月23日	日中火災想定（厨房職員参加）
9月26日	家具転倒防止のビデオ鑑賞、防災リュックの点検、居室DIY
10月24日	日中地震からの火災想定
11月5日	総合防災訓練 日中地震による火災想定、応急処置 駿河消防署の指導で、スモークテント・水消火器訓練 通報に関する指導・防災設備作動
12月1日 12日 26日	地域防災訓練（水消火器・発電機・簡易トイレ組み立て） 防災食点検 夜間地震想定
1月17日 28日	法人全体のBCP 総合訓練 日中地震想定
2月27日	日中地震想定・救急処置講習
3月16日	日中地震想定

13 季節的行事

月	行事内容
4	春のお楽しみ食事会（お花見弁当・カラオケクラブによる歌の披露） 特定利用者お花見会（桜）
5	端午の節句、菖蒲湯 小鹿こども園乳児との交流会 日帰りバス旅行（三保園ホテル）
6	レクリエーション（DVD鑑賞） お楽しみ食事会（和洋中バイキング、イントロクイズ）
7	施餓鬼供養、七夕、小鹿こども園との交流会（夏祭り）

8	小鹿二丁目町内会納涼祭、夏のお楽しみ食事会（夏祭り屋台風、スイカ割り） 特定利用者レクリエーション（おやつクッキング）
9	敬老式典・家族会、小鹿こども園との交流会（敬老交歓会）
10	小鹿こども園との交流会（運動会） 秋のお楽しみ食事会（さんまの炭火焼き） 特定利用者レクリエーション（おやつクッキング）
11	小鹿こども園との交流会（さつま芋クッキング） 慰問（お茶の歩み、試飲、クイズ） 喫茶レク（喫茶コーナー、DVD鑑賞） お楽しみ食事会（マグロ解体ショー）
12	クリスマス・忘年会 （お楽しみ食事会、カラオケ大会、クリスマス喫茶） ゆず湯 こども園交流（餅つき）
1	年賀交歓会、初詣（静岡浅間神社） 特定利用者初詣（静岡浅間神社）
2	節分豆まき
3	ひな祭り レクリエーション（DVD鑑賞） 小鹿こども園との交流会（ひな祭り）※コロナウィルスの為中止 豊田児童館茶道クラブ春のお茶会 ※コロナウィルスの為中止

## 14 地域交流活動

### (1) 老人福祉相談事業

単位：（件）

来 所	電 話	その他	計
18	20	1	39

### (2) 民間社会福祉施設地域活動事業

行 事	実施回数 (単位：回)	参加人数（単位：人）		
		施 設	地 域	計
児童公園清掃	8	78	109	187
書道クラブ	20	41	0	41
カラオケクラブ	41	428	0	428

## 15 苦情相談解決結果

ケアハウス白寿荘で平成31年4月1日から令和2年3月31日までに受付けた苦情内容及び解決結果について公表します。

苦情内容を真摯に受止め、よりよい施設運営に役立てていきます。

苦情内容及び改善結果報告		
苦 情		
1	項 目	時間外の居室訪問（利用者からの苦情）
	苦情内容	朝4時にTVを見ていたら、他利用者が居室をノックして入って来た。
	解決方法	訪問者に話を聞くが、話に食い違いが見られた為、双方同席して頂き、相談員が話を聞く。今後訪問者がある場合は、ナースコールを押して知らせて頂く。また、同様の事がある時は、訪問者ご家族に相談し、医療機関へ受診して頂くことも検討する。
	改善結果	その後、同種の問題は発生していない。

## 16 その他

### （1）防災対策事業

#### 防災対策の実施

台風接近・上陸に備え、「台風予報時のチェック表」を作成。

職員の事前準備の統一、漏れ防止を図った。

また、館内の懐中電灯・水タンクの設置場所を図式化し、職員に改めて周知を図り、台風接近時には、大型発電機2基をリースし停電に備えた。

緊急時に備えて、月に1回イクシンライト充電と、館内設置の懐中電灯の点検を行っている。

### （2）感染症対策事業

#### コロナ対策会議の実施

コロナウィルスの国内流行に伴い、感染防止対策と、流行時の対応について施設の基本的な意思統一を図り、マニュアル作成に向けた準備をしている。

利用者に施設での感染症に向けた説明会を行ない、協力を求めた。

## 静岡老人ホーム

## 1 職員数

単位：（人）

職名	令和元年度当初		令和2年度当初			
	男	女	計	男	女	計
ホーム長	1		1	1		1
次長兼生活相談課長	1		1			
生活相談課長兼支援課長				1		1
支援課長兼主任生活相談員	1		1			
主幹生活相談員					1	1
副主任生活相談員				1		1
生活相談員	1	1	2		1	1
主幹支援員	1	1	2		1	1
主任支援員	1	1	2	1	1	2
副主任支援員		2	2		1	1
支援員	1	1	2	3	1	4
契約支援員		5	5	1	6	7
契約宿直員		3	3		3	3
看護師		2	2		2	2
主任栄養士		1	1		1	1
副主任調理員	1		1	1		1
調理員	1	2	3		3	3
事務員		1	1		1	1
嘱託医	2		2	2		2
計	11	20	31	11	22	33

## 2 施設整備

- ・機械浴機器購入業務
- ・食器洗浄機購入業務
- ・スチームコンベクションオープン購入業務

## 3 職員研修(年間)

単位：(人) (日)

職部門	研修内容	主催者等	参加人数	出席日数
管理職	静岡県福祉サービス第三者評価事業啓発講習会	県福祉指導課	1	1
	中部地区公立養護老人ホーム施設職員施設長研修会	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	1	1
	情報セキュリティ対策研修会	市総務局 I C T 推進課	1	1
	施設保全に関する説明会	市設備課	1	1
	役員講話「法人の経営・運営のポイント」	厚生事業協会	3	1
	実務能力向上研修「経営分析」	厚生事業協会	1	1
	実務能力向上研修「委託業務契約」	厚生事業協会	1	1
	階層別研修「市等の福祉施策の動向を知る」	厚生事業協会	3	1
	役員講話「福祉の支援を必要とする人達への対応」	厚生事業協会	2	1
	福祉施設×地域住民 連携防災	特別養護老人ホーム吉津園	1	1
	安全運転管理者講習	県安全運転管理協会	1	1
	甲種防火管理者新規講習	市消防部予防課	1	2
	生活 相談員	国際福祉機器展	保健福祉広報協会	1
第 55 回関東ブロック老人福祉施設研究総会		全国老施協・関東ブロック老施協	1	2
相談員のための支援力アップ講座		県社会福祉協議会	1	1
中部地区公立養護老人ホーム施設職員相談員研修会		中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	1	1
危機管理研修「法令遵守」		厚生事業協会	1	1



支援員	全国老人福祉施設研究会議	全国老人福祉施設協議会	1	2
	国際福祉機器展	保健福祉広報協会	1	1
	静岡県福祉サービス第三者評価事業啓発講習会	県福祉指導課	1	1
	介護技術講座（実践編）	県社会福祉協議会	1	2
	福祉職員のためのヒヤリハット・アクシデントセミナー	県社会福祉協議会	1	1
	失敗しない新人育成研修	県社会福祉協議会	1	1
	人材育成研修（初級・中級）	県老人福祉施設協議会	1	1
	働き甲斐を感じられる職場作りとコミュニケーション	県老人福祉施設協議会中部支部	1	1
	中部地区公立養護老人ホーム施設職員支援員研修会	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	1	1
	階層別研修「主幹・主任職員」	厚生事業協会	1	1
	実務能力研修「広報」	厚生事業協会	1	1
	危機管理研修「業務継続計画」	厚生事業協会	1	1
	危機管理研修「メンタルヘルス」	厚生事業協会	1	1
	危機管理研修「ハラスメント」	厚生事業協会	1	1
	危機管理研修「静岡市の防災対策とわが家の防災対策」	厚生事業協会	1	1
看護師	中部地区公立養護老人ホーム施設職員看護師研修会	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	1	1
	階層別研修「新規採用職員」	厚生事業協会	2	1
	階層別研修「新規採用職員」	厚生事業協会	2	1
	衛生講話～健康の大切さについて～	わらしな学園	1	1
栄養士 調理員	静岡県給食協会総会・講演会	県給食協会	1	1
	中部地区公立養護老人ホーム施設職員栄養士研修会	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	1	1
	栄養講習会	市保健所	1	1
事務員	社会福祉法人施設職員経理応用講座	県社会福祉協議会	1	2
	中部地区公立養護老人ホーム施設職員事務員研修会	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	1	1
	実務能力向上研修「予算の仕組みと編成の仕方」	厚生事業協会	1	1
	計		49	47

#### 4 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
健康診断（35歳以下）	年 1回	市医師会	2人	
成人病検査（一般）	年 1回	市医師会	27人	
夜勤者等健診（腰痛検診含む）	年 1回	市医師会	12人	夜勤従事職員等
婦人科検診	隔年1回	市医師会	5人	対象者
検便（赤痢菌・サルモネラ菌 O-157）	毎月1回	（株）マルマ	5人	栄養士・調理員

#### 5 施設利用人員(年間)

【定員：120人】

単位：（人）

	男	女	計
令和元年度当初	37	47	84
入所者	13	11	24
退所者	6	11	17
令和元年度末	44	47	91

#### 6 施設入所理由

単位：（人）

理由	当 年 ※	全 員
家庭事情〔虐待〕	3	11
家庭事情〔虐待以外〕	13	28
老齢のため	0	26
他施設より転入	8	26
計	24	91

※当年は、令和元年度に入所した人

#### 7 施設退所理由

単位：（人）

理由	人 数
他施設へ転出	10
死亡	7
計	17

## 8 利用者の年齢(令和2年3月31日)

60～ 69歳	70～ 79歳	80～ 89歳	90歳 以上	計	平均年齢	最高年齢
6人	34人	34人	17人	91人	81歳 9か月	102歳 2か月

## 9 利用者の在所年数(令和2年3月31日)

2年未満	2年以上～ 5年未満	5年以上～ 10年未満	10年以上	計	平均年数	最高年数
36人	15人	20人	20人	91人	6年 2か月	29年 3か月

## 10 利用者の健康状況(令和2年3月31日)

## (1) 概観

単位：(人)

健康	病弱※	入院中	計
6	83	2	91

※病弱には何らかの病気で通院中の人を含む。

## (2) 介護保険認定者

単位：(人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
3	0	14	9	10	5	2	43

## (3) 介護保険サービス利用状況

サービスの種類	利用人数/月	利用回数計/月
訪問介護サービス(ヘルパー)	31人	1,100回
通所介護サービス(デイサービス)	12人	90回

(4) 障害手帳所持者

単位：(人)

身体障害者手帳	障害者手帳(精神)	療育手帳(知的)	計
16	10	1	27 (重複者を含む)
1級(2) 2級(3) 3級(6) 4級(0) 5級(2) 6級(3)	1級(2) 2級(7) 3級(1)	A(0) B(1)	身体+精神(1)

11 利用者の健康診断状況

内 容	回 数	備 考
身長、体重、検尿、血圧、 胸部レントゲン検査、心電図、血液検査	年2回	静岡済生会健康管理センター
聴 診	年2回	とやまクリニック (外山医師)
嘱託医来診	月4回	とやまクリニック (外山医師)
	月1回	はなみずきクリニック (鈴木医師)

12 利用者へのサービス状況

(1) 定期的活動

利用者サービス等	会議等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全員集会 (利用者全員集会)</li> <li>・ 健康管理 (体重・血圧測定)</li> <li>・ 健康診断 (定期健康診断)</li> <li>・ 嘱託医診察 (内科、循環器内科・心療内科)</li> <li>・ ラジオ体操、老人体操、ウォーキング</li> <li>・ 喫茶</li> <li>・ 誕生会</li> <li>・ クラブ活動 (カラオケ・コーラス)</li> <li>・ レクリエーション (映画上映会・陽だまりサロン)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員会議</li> <li>・ サービス検討会議</li> <li>・ 支援員会議</li> <li>・ 調理ミーティング</li> <li>・ 食事研究会</li> <li>・ ケアプラン検討会議</li> <li>・ 防火管理委員会</li> <li>・ 感染対策委員会</li> <li>・ 施設安全管理委員会</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・しぞ〜かでん伝体操</li> <li>・娯楽 (新聞、雑誌、ビデオ鑑賞)</li> <li>・生活支援 (菓子、果物、日用品の販売、理美容)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束等廃止委員会</li> <li>・苦情相談第三者委員会</li> <li>・救護所静老施設移行検討会</li> <li>・防災訓練、避難訓練</li> <li>・老人相談事業</li> <li>・葵、駿河福祉事務所情報交換会</li> <li>・慰問、ボランティアの受け入れ</li> <li>・実習生、体験学習の受け入れ</li> </ul>
---	--

(2) クラブ活動、レクリエーション等(年間)

クラブ名	講師	回数	参加人員	備考
カラオケクラブ	内山和樹	11回	150人	3月休み
コーラスクラブ	小澤久美子	11回	203人	3月休み
陽だまりサロン	支援員	24回	207人	
映画上映会	支援員	12回	489人	
しぞ〜かでん伝体操	支援員	44回	1,540人 (88人)	地域住民 12月～3月休み
レクリエーション大会	支援員	3回	124人	

※ ( ) 内は地域住民参加人員

(3) ボランティア受け入れ

奉仕内容	奉仕者	回数
利用者との交流(歌、劇、楽器演奏等)	英和女学院	年2回
利用者との交流(歌、劇、楽器演奏等)	雙葉学園	年1回
バス旅行での利用者の補助	南藁科地区社会福祉協議会	年2回
行事の手伝い	光の会	年2回

(4) 実習生の受け入れ

学校名	人員	期間
静岡福祉大学	2人	令和2年2月17日～2月29日

## (5) バス旅行・お楽しみ外出

月 日	旅 行 先	備 考
4月16日	お楽しみ外出①（市内買い物・喫茶外出）	
5月 7日	お楽しみ外出②（市内買い物・喫茶外出）	
5月14日	お楽しみ外出③（市内買い物・喫茶外出）	
6月18日	お楽しみ外出④（市内買い物・喫茶外出）	
7月16日	お楽しみ外出⑤（市内買い物・喫茶外出）	
8月19日	お楽しみ外出⑥（市内買い物・喫茶外出）	
10月15日	バス旅行①（浜松方面）	
10月24日	バス旅行②（浜松方面）	
11月 5日	お楽しみ外出⑦（市内買い物・喫茶外出）	
11月19日	バス旅行③（浜松方面）	
11月21日	バス旅行④（浜松方面）	
12月17日	お楽しみ外出⑧（市内買い物・喫茶外出）	

## (6) 災害避難訓練

月	日	訓 練 項 目	訓 練 内 容
4	25	職員防災教育	消防設備の取り扱い訓練
5	27	職員防災教育	職員非常連絡網による情報伝達訓練
6	21	避難訓練	火災想定－夜間想定、避難誘導
7	18	避難訓練	水害想定－避難誘導
		避難訓練	火災想定－夜間、夜勤者、宿直者による避難誘導
8	16	避難訓練	火災想定－夜間、夜勤者、宿直者による避難誘導
9	3	職員防災教育	災害本部立ち上げ訓練、炊き出し訓練
		避難訓練	火災想定－日中時間帯での避難誘導
10	17	避難訓練	火災想定－夜間想定、避難誘導
11	1	職員防災教育	炊き出し訓練
		職員防災教育	普通救命講習1
		職員防災教育	火災想定－夜間、夜勤者、宿直者による避難誘導
12	1	職員防災教育	福祉避難所立ち上げ訓練
	24	避難訓練	火災想定－夜間想定、避難誘導
1	17	職員防災教育	法人全体のBCP 総合訓練
2	20	避難訓練	火災想定－夜間想定、避難誘導
3	15	職員防災教育	消防設備の取り扱い訓練
	26	避難訓練	火災想定－夜間想定、避難誘導

## 13 敬老週間の行事

月 日	行 事 名	摘 要
9月10日	敬老の日祝典	利用者を敬愛し長寿を祝う。 ・長寿祝（90歳以上） 16人 ・米寿祝 1人 ・傘寿祝 3人
9月11日	敬老交歓会	小鹿こども園との敬老交流会
9月19日	無憂塔参拝	愛宕霊園内の協会墓地（無憂塔）への参拝

## 14 季節的行事

月	行 事 内 容
4	9日 さくらウォーク 11日・18日 定期健康診断
5	5日 端午の節句飾り 30日 さつきウォーク
6	4日 ふれあい屋台村 11日 買い物市（夏物衣料購入） 13日 レクリエーション大会 27日 あじさいウォーク
7	2日 盆供養・物故者慰霊祭 7日 七夕飾り 9日 ひまわりウォーク 11日 無憂塔墓参 25日 あさがおウォーク
8	6日 70周年記念ふれあい盆踊り大会（3施設合同） 29日 レクリエーション大会
9	2日 総合防災訓練 10日 敬老式典 11日 小鹿こども園との交流会 19日 無憂塔墓参
10	1日 ふれあい運動会（3施設合同） 3日・10日 定期健康診断 8日 コスモスウォーク 寿司バイキング 15日・24日 バス旅行 31日 パンジーウォーク

1 1	1 日 「社会福祉入所施設防災の日」 3 施設合同防災訓練 1 2 日 買い物市（冬物衣料購入） 1 4 日 レクリエーション大会 1 9 日・2 1 日 バス旅行 2 8 日 ダリアウォーク
1 2	6 日 東海軒そば慰問 1 9 日 クリスマス・忘年会
1	感染予防強化月間のため行事計画なし
2	3 日 節分豆まき 1 8 日 デザートバイキング
3	3 日 ひな祭り 1 9 日 無憂塔墓参（職員のみ参加）

## 15 地域交流活動

### (1) 集会室利用提供事業

利用場所	利用者	利用回数	利用延人数	内 容
集会室 会議室	南藁科地区社会福祉推進協議会 南藁科学区自治会連合会	5 回	7 0 人	総会 1 回 講座 4 回

### (2) 地域ふれあい事業

<p>ア 南藁科学区の自治会連合会、民生委員、老人クラブを招き、静岡老人ホームの利用者との「ふれあい会食」（ふれあい屋台村）を6月4日に実施</p> <p>イ 南藁科学区の住民を招き、静岡老人ホーム、静岡市救護所、わらしな学園の3施設主催により、8月6日「70周年記念ふれあい盆踊り大会」を実施</p> <p>ウ 南藁科学区自治会連合会・地元町内会の役員の皆様と福祉避難所について、講師を招き4回の勉強会を実施</p> <p>エ 南藁科学区の高齢者の皆様を招き、3施設主催により、10月1日に「ふれあい運動会」を実施</p> <p>オ 12月1日の「地域防災の日」に静岡市、南藁科学区自治会連合会、近隣の吉津園、静岡市救護所、わらしな学園と福祉避難所の開設訓練を実施</p> <p>カ 隔月第1火曜日各施設持ち回りで、南藁科学区自治会連合会長、産女駐在所長、南藁科小学校長、藁科こども園長、吉津園理事長、静岡老人ホーム長、静岡市救護所長、わらしな学園長が参加する「南藁科地区公共施設連絡懇話会」を実施、南藁科地区及び施設の状況を情報共有し、協力体制を深めた</p> <p>キ 南藁科地区の交通安全の推進事業である「交通事故ゼロの日」の、のぼり旗掲出作戦へ静岡老人ホーム、静岡市救護所、わらしな学園の3施設で参加</p> <p>ク 5月から11月の毎週木曜日に南藁科地区住民を受け入れ、静岡老人ホームでしぞ〜かでん伝体操を開催</p>
--



## 16 ショートステイ等の事業(年間)

### (1) ショートステイ

単位：(人)

年度別	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
利用人数	26	29	43	46	66

### (2) 老人福祉相談事業

単位：(件)

来所	電話	計
0	8	8

## 17 社会福祉充実計画実績

平成30年度、記録業務の省力化、部署間の情報共有を進め、利用者サービスをより向上させるため導入した、記録管理システム「CAREKARTE」のシステム維持管理とデータ保管管理のため下記の事業を実施した。

- ・記録管理システム「CAREKARTE」システムサポート委託業務
- ・記録管理システム「CAREKARTE」データセンターサービス利用業務

## 18 苦情相談解決結果

該当なし

## 19 その他

### (1) 防災対策事業

#### 地域貢献事業の実施

南藁科学区自治会連合会、静岡老人ホーム、静岡市救護所、わらしな学園及び近隣の吉津園と共に、福祉避難所についての理解を深める研修会を実施した。

あわせて、12月1日の「地域防災の日」に研修の総仕上げとして静岡市、南藁科学区自治会連合会、近隣の吉津園、静岡市救護所、わらしな学園と福祉避難所の開設訓練を実施した。

#### 防災対策の実施

近年の台風による停電被害をふまえ、発電機、非常用トイレ用品等の防災備品を購入し、災害に備えた。

あわせて、施設内樹木の台風による倒木被害を考慮し、危険性のあるけやきの伐採を実施した。

### (2) 環境対策事業

電気料節減のため、クールビズ・ウォームビズに合わせ、エアコンの使用時間、設定温度を利用者に説明し、節電の協力を求めた。

また、冬期にはエアコンと合わせ床暖房も使用時間、設定温度に配慮し燃料の節約に努めた。

## ヘルパーステーション白寿

## 1 職員数

単位：（人）

職 名	令和元年度当初			令和2年度当初		
	男	女	計	男	女	計
所長兼管理者	(1)		(1)	(1)		(1)
主任介護支援専門員兼 主任訪問介護員		(1)	(1)		(1)	(1)
サービス提供責任者兼 訪問介護員		1	1		1	1
登録ヘルパー		8	8		9	9
事務員		(1)	(1)		(1)	(1)
計	(1)	9(2)	9(3)	(1)	10(2)	10(3)

（ ）は他事業所と兼務

## 2 施設整備

該当なし

## 3 職員研修（年間）

単位：（人）（日）

職部門	研修内容	主催者等	参加人数	出席日数
サービス提供責任者兼 訪問介護員	コミュニケーション技術（認知症）	市介護保険課	1	1
	緊急時の対応 普通救命講習Ⅰ	市介護保険課	1	1
	排泄、清拭の介助	市介護保険課	1	1
	腰痛予防の介護法 移乗用具の活用講座	市地域リハビリテーション推進センター	1	1
	移動、移乗の介助	市介護保険課	1	1
	共感的な理解と基本的な態度	市介護保険課	1	1
	ヘルパー業務支援研修 精神障害支援のポイント	市こころの健康センター	1	1
	実務能力向上研修「広報」	厚生事業協会	1	1
計			8	8

## 4 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者
成人病検査（一般）	年1回	市医師会等	9人

## 5-1 介護保険サービス

## (1) 利用者数と訪問状況

月	4	5	6	7	8	9	
区分							
利用人数（人）	28	30	30	28	26	27	
訪問回数（回）	638	699	603	577	560	593	
訪問時間（時間）	423.75	472.25	404.5	398	387	416.25	
月	10	11	12	1	2	3	計
区分							
利用人数（人）	31	31	31	30	29	30	351
訪問回数（回）	706	795	790	733	637	683	8,014
訪問時間（時間）	460	512	532.75	474.75	423.5	451.75	5,356.5

## (2) サービス別利用状況表

(介護給付費単位)

月	4	5	6	7	8	9	
区分							
身体介護	165,928	185,520	159,404	157,695	150,797	159,336	
身体生活	1,256	1,256	942	0	0	0	
生活援助	4,014	4,822	4,641	5,895	5,003	4,599	
予防介護	8,441	8,441	8,441	7,343	8,242	8,242	
合計	179,639	200,039	173,428	170,933	164,042	172,177	
月	10	11	12	1	2	3	計
区分							
身体介護	190,556	210,487	221,373	202,344	176,226	190,403	2,170,069
身体生活	3,561	2,646	2,912	0	0	0	12,573
生活援助	3,052	3,627	2,169	2,198	1,792	1,932	43,744
予防介護	8,268	5,680	6,362	7,332	8,504	8,504	93,800
合計	205,437	222,440	232,816	211,874	186,522	200,839	2,320,186

## 5-2 障害福祉サービス

## (1) 利用者数と訪問状況

月 区分	4	5	6	7	8	9	
利用人数 (人)	2	2	2	2	2	2	
訪問回数 (回)	13	13	13	13	14	12	
訪問時間 (時間)	6.5	6.5	6.5	6.5	7	6	
月 区分	10	11	12	1	2	3	計
利用人数 (人)	1	1	1	1	1	1	18
訪問回数 (回)	2	5	4	3	5	2	99
訪問時間 (時間)	1	2.5	2	1.5	2.5	1	49.5

## (2) サービス別利用状況表

(介護給付費単位)

月 区分	4	5	6	7	8	9	
身体介護	0	0	0	0	0	0	
家事援助	1,326	1,326	1,326	1,326	1,428	1,224	
合 計	1,326	1,326	1,326	1,326	1,428	1,224	
月 区分	10	11	12	1	2	3	計
身体介護	0	0	0	0	0	0	0
家事援助	204	510	408	306	510	204	10,098
合 計	204	510	408	306	510	204	10,098

## 6 年齢別介護度別利用者数（令和2年3月31日）

## (1) 介護保険サービス

単位：（人）

介護度 年齢	非該当	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
65～69歳					1	1			2
70～74歳					1	1			2
75～79歳		1	1	1		2			5
80～84歳				2	1	1	1		5
85～89歳			1	1	1	1			4
90～94歳		1		1	3		2		7
95～99歳			1	1		1			3
100歳以上						1			1
計	0	2	3	6	7	8	3	0	29

平均年齢 84.62歳

## (2) 障害福祉サービス

単位：（人）

障害区分 年齢	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
50～54歳							0
55～59歳		1					1
60～64歳							0
65～69歳							0
計	0	1	0	0	0	0	1

平均年齢 58歳

## 7 苦情相談解決結果

該当なし

## 静岡市救護所

## 1 職員数

単位：（人）

職名	令和元年度当初			令和2年度当初		
	男	女	計	男	女	計
所長	1		1	1		1
指導課長	1		1	1		1
事務員		1	1		1	1
看護師		1	1		1	1
主任介護職員	1	1	2	1	1	2
副主任介護職員				1	1	2
介護職員	3	4	7	3	2	5
介護職員（パート職員）		1	1		2	2
栄養士		1	1		1	1
副主任調理員		1	1			
調理員	1	1	2	2	1	3
調理員（パート職員）		2	2		2	2
嘱託医	2		2	2		2
計	9	13	22	11	12	23

## 2 施設整備

- ・エアコン修理（利用者居室、食堂）
- ・厨房（床修繕・機器取替（スチームコンベクション、食器洗浄機））
- ・食堂照明器具取替
- ・薬注ポンプ流量計取替
- ・発電機2台購入

## 3 職員研修（年間）

単位：（人）（日）

職部門	研修内容	主催者等	参加人数	出席日数
管理職	救護施設経営者・施設長会議	全国救護施設協議会	1	2
	第43回全国救護施設研究協議会	全国救護施設協議会	1	3
	第1回静岡県救護更生施設連絡協議会	県救護更生施設連絡協議会	1	1
	第2回静岡県救護更生施設連絡協議会	県救護更生施設連絡協議会	1	1
	静岡県福祉サービス第三者評価事業啓発発表会	県福祉指導課	1	1
	役員講話「法人の経営・運営のポイント」	厚生事業協会	1	1
	実務能力向上研修「経営分析」	厚生事業協会	1	1
	階層別研修「市等の福祉施策の動向を知る」	厚生事業協会	1	1
	役員講話「福祉の支援を必要とする人達への対応」	厚生事業協会	1	1
指導員	社会福祉法人経営者研修会経営管理コース	全国社会福祉協議会中央福祉学院	1	3
	静岡県福祉サービス第三者評価事業啓発発表会	県福祉指導課	1	1
	静岡県救護更生施設連絡協議会「指導員研修会」	県救護更生施設連絡協議会	1	1
	施設保全に関する説明会	市設備課	1	1
	役員講話「法人の経営・運営のポイント」	厚生事業協会	1	1
	実務能力向上研修「財務3表の見方」	厚生事業協会	1	1
	実務能力向上研修「委託業務契約」	厚生事業協会	1	1
	階層別研修「市等の福祉施策の動向を知る」	厚生事業協会	1	1
	実務能力向上研修「予算の仕組みと編成の仕方」	厚生事業協会	1	1
役員講話「福祉の支援を必要とする人達への対応」	厚生事業協会	1	1	
事務員	社会福祉法人施設事務職員経理応用講座	県社会福祉協議会	1	2
	社会福祉法人・決算実務講座	県社会福祉協議会	1	2
	実務能力向上研修「経営分析」	厚生事業協会	1	1
	実務能力向上研修「委託業務契約」	厚生事業協会	1	1
	実務能力向上研修「予算の仕組みと編成の仕方」	厚生事業協会	1	1

静岡市救護所

看護師	静岡県救護更生施設連絡協議会「看護師研修会」	県救護更生施設連絡協議会	1	1
	危機管理研修「メンタルヘルス」	厚生事業協会	1	1
介護職員	第43回全国救護施設研究協議会	全国救護施設協議会	2	3
	関東地区救護施設協議会研修委員会	関東地区救護施設協議会	1	2
	第53回関東地区救護施設研究協議会	関東地区救護施設協議会	2	2
	第30回関東地区救護施設協議会「職員研修会」	関東地区救護施設協議会	2	3
	介護福祉士実習指導者講習会	県介護福祉士会	1	4
	福祉職員のための成年後見人制度理解促進研修	県社会福祉協議会	1	1
	危険物取扱者保安講習	県危険物安全協会連合会	1	1
	静岡県救護更生施設連絡協議会「介護職員研修会」	県救護更生施設連絡協議会	2	1
	静岡県救護更生施設連絡協議会「個別支援計画研修会」	県救護更生施設連絡協議会	2	1
	指定管理者向け情報セキュリティヒアリング研修会	情報セキュリティ委員会	2	2
	階層別研修「主幹・主任職員」	厚生事業協会	1	1
	危機管理研修「業務継続計画」	厚生事業協会	1	1
	役員講話「法人の経営・運営のポイント」	厚生事業協会	1	1
	危機管理研修「リスクマネジメントとクライシスマネジメント」	厚生事業協会	1	1
	実務能力向上研修「広報」	厚生事業協会	1	1
	危機管理研修「静岡市の防災対策とわが家の防災対策」	厚生事業協会	1	1
	階層別研修「市等の福祉施策の動向を知る」	厚生事業協会	5	1
	危機管理研修「法令遵守」	厚生事業協会	1	1
	役員講話「福祉の支援を必要とする人達への対応」	厚生事業協会	1	1
	危機管理研修「ハラスメント」	厚生事業協会	1	1
栄養士	静岡県救護施設栄養士研修会	県救護更生施設連絡協議会	1	1
	役員講話「福祉の支援を必要とする人達への対応」	厚生事業協会	1	1
調理員	2019年度栄養士・調理員研修	県社会福祉協議会	1	1
	食中毒予防のための衛生講習会	市保健所	1	1
計			60	67



## 4 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
健康診断（35歳以下）	年 1回	市医師会	3人	
成人病検査（一般）	年 1回	市医師会	14人	
夜勤者等健診（腰痛検診含む）	年 1回	市医師会	8人	夜勤従事職員等
婦人科検診	隔年1回	市医師会	4人	
検便（赤痢菌・サルモネラ菌・ O-157）	毎月1回	（株）マルマ	6人	栄養士・調理員

## 5 施設利用人員（年間）

【定員：50人】

単位：（人）

	男	女	計
令和元年度当初	27	21	48
入所者	7	3	10
退所者	5	4	9
令和元年度末	29	20	49

## 5-1 利用理由内訳（令和元年度当初）

単位：（人）

区 分	男	女	計
扶養義務者が死亡等により単身生活困難	1	5	6
病弱（障害を含む）のため単身生活困難	5	5	10
他施設（病院を含む）より転入	18	10	28
ホームレス	4	0	4
計	28	20	48

## 6 施設入所理由

単位：（人）

理 由	男	女	計
他施設（病院を含む）より転入	5	3	8
居宅生活困難	2	0	2
計	7	3	10
一時入所	3	3	6

## 7 施設退所理由

単位：（人）

理 由	男	女	計
他施設（病院を含む）へ転出	5	3	8
居宅生活（親族引き取り）	0	1	1
計	5	4	9

## 8 利用者の年齢（令和2年3月31日）

20～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80～ 89歳	計	平均年齢	最高年齢
1人	4人	12人	18人	10人	4人	49人	63歳 2か月	86歳 2か月

## 9 利用者の在所年数（令和2年3月31日）

2年未満	2～4年	5～9年	10～ 19年	20年 以上	計	平均年数	最高年数
17人	6人	4人	11人	11人	49人	10年 10か月	36年 10か月

## 10 利用者の健康状況（令和2年3月31日）

単位：（人）

健 康	車椅子	U 字 歩行器	シルバー カー	病 弱	寝たきり	入院中	計
48	1	0	0	0	0	0	49

## 11 利用者の健康診断状況

実施時期	内 容	備 考
4月	健康診断（聴診・血液検査・胸部レントゲン検査・心電図・尿検査）	静岡済生会健康管理センター
9月	歯科検診（1回目）	静岡市歯科医師会
10月	健康診断（聴診・血液検査・胸部レントゲン検査・心電図・尿検査）	静岡済生会健康管理センター
	インフルエンザワクチン接種	まはえクリニック（横山医師）
1月	眼科検査（精密眼底検査、細隙灯顕微鏡検査）	静岡済生会健康管理センター
2月	歯科検診（2回目）	静岡市歯科医師会

## 12 利用者へのサービス状況

## (1) 定期的活動（毎月）

活 動 の 内 容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業 ・機能回復訓練（月2回） ・クラブ活動（5種） ・誕生会 ・全員集会（年4回）</li> <li>・職員会議 ・主任者会議 ・施設安全管理委員会 ・介護職員会議 ・保健給食会議</li> <li>・感染症対策委員会（随時）</li> </ul>

## (2) 機能回復訓練（年間）

内 容	講 師	回 数	参加人員
リフレッシュ体操	遠 藤 吉 彦	22回	152人

## (3) クラブ活動（年間）

クラブ名	講 師	回 数	参加人員
生 花	杉 山 和 枝 (池坊静岡支部所属)	20回	159人
音楽療法	小 林 珠 美	22回	190人
ヨ ガ	佐 藤 由美子	22回	159人
歌 謡	介 護 職 員	12回	70人
料 理	栄養士・調理員	4回	30人

(4) ボランティア受け入れ

奉仕内容	奉仕者	回数
理容ボランティア	P . T . P	年 11 回
生徒の訪問活動	静岡英和女学院	年 2 回
生徒の訪問活動	静岡雙葉学園	年 1 回
行事での利用者援助	個人・団体	
・日帰りレクリエーション		年 3 回
・ふれあい盆踊り		年 1 回
・ふれあい運動会		年 1 回

(5) 実習生の受け入れ

学校名	人員	期間
アルファ医療福祉専門学校	1 人	元年 8 月 9 日～ 9 月 5 日
静岡福祉医療専門学校	1 人	元年 12 月 2 日～ 12 月 27 日

(6) 災害避難訓練

月 日	その他の訓練
毎月 1 回実施 (第 3 木曜日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9 月 3 日 静岡市防災訓練への参加</li> <li>・ 11 月 1 日 『社会福祉施設防災の日』 防災訓練への参加 静岡市救護所、静岡老人ホーム、わらしな学園の 3 施設合同防災訓練実施</li> <li>・ 12 月 1 日 地域防災訓練への参加、「静岡老人ホーム福祉避難所開設 訓練」</li> </ul>

13 季節的行事

月	行事内容
5	・端午の節句
6	・日帰りレクリエーション (新横浜ラーメン博物館・掛川花鳥園) ・模擬店 (どんぶりバイキング、半ラーメン、ケーキ、飲み物)
7	・家族会 ・盆供養 ・七夕飾り
8	・ふれあい盆踊り ・納涼かき氷祭り ・希望者盆帰省
9	・敬老会

10	・ふれあい運動会 ・寿司バイキング
11	・『社会福祉施設防災の日』防災訓練
12	・クリスマス会 ・希望者正月帰省
1	・初詣
2	・節分行事（豆まき） ・季節のデザートを楽しむ会
3	・ひな祭り

## 14 地域交流活動

### (1) 集会室利用提供事業

利用場所	利用者	利用回数	利用延人数	内容
集会室	南藁科地区社会福祉推進協議会	5回	70人	総会1回
会議室	南藁科学区自治会連合会			講座4回

### (2) 地域ふれあい事業

<p>ア 南藁科学区の住民の皆様を招き、静岡市救護所、静岡老人ホーム、わらしな学園の3施設主催により、8月6日「ふれあい盆踊り大会」を実施</p> <p>イ 10月に南藁科地区の高齢者を招き、3施設主催により「ふれあい運動会」を実施</p> <p>ウ 南藁科学区自治会連合会・地元町内会の役員の皆様と福祉避難所について、講師を招き4回の勉強会を実施</p> <p>エ 南藁科学区自治会連合会の役員の皆様と静岡市、近隣の吉津園、防災講師、当救護所、静岡老人ホーム、わらしな学園で、12月1日に実施した「静岡老人ホーム福祉避難所開設訓練」と「地域防災の日」防災訓練（吉津地区）への参加</p> <p>オ 南藁科学区の交通安全の推進事業である「交通事故ゼロの日」には、のぼり旗掲出作戦へ静岡市救護所、静岡老人ホーム、わらしな学園の3施設で参加</p> <p>カ 隔月第1火曜日各施設持ち回りで、南藁科学区自治会連合会長、産女駐在所長、南藁科小学校長、藁科こども園長、吉津園理事長、静岡市救護所長、静岡老人ホーム長、わらしな学園長が参加する「南藁科地区公共施設連絡懇話会」を実施、南藁科地区及び施設の状況を情報共有し、協力体制を深めた</p>
---

### (3) 防災対策事業

台風等による停電対策

本年度停電対策として、女性でも簡単に扱えるセルスイッチの発電機を2台購入。

## 15 社会福祉充実計画実績

平成30年度、記録業務の省力可、部署間の情報共有を進め、利用者サービスをより向上させるため導入した、記録管理システム「CAREKARTE」のシステム維持管理とデータ保管管理のため下記の事業を実施した。

- ・記録管理システム「CAREKARTE システム」システムサポート委託業務
- ・記録管理システム「CAREKARTE システム」データセンターサービス業務
  
- ・軽自動車の導入

## 16 苦情相談解決結果

該当なし

## 17 その他

### (1) 感染症対策の強化

新型コロナウイルス感染症に備え、令和2年2月6日に第1回感染対策会議を開催し、その後の感染拡大に伴い、静岡老人ホーム、わらしな学園との合同会議も含め、計8回の対策会議を実施した。

手洗い、うがい、消毒等の基本的な感染予防、利用者の外出制限、学校休業に伴う職員の勤務体制の見直し等、国、県、市等の情報に沿った対策を講じた。

### (2) 防災対策事業

南藁科学区自治会連合会、静岡市救護所、静岡老人ホーム、わらしな学園及び近隣の吉津園と共に福祉避難所についての理解を深める研修会を実施した。

12月1日の「地域防災の日」に静岡老人ホームで行われた、福祉避難所開設訓練に静岡市、南藁科学区自治会連合会、近隣の吉津園、わらしな学園と共に、静岡市救護所も参加した。

# わらしな学園

## 1 職員数

単位：（人）

職 名	令和元年度当初		令和2年度当初			
	男	女	計	男	女	計
園 長	1		1	1		1
次長兼指導課長	1		1	1		1
育成課長	1		1	1		1
参事生活支援員					1	1
主幹生活支援員	1		1			
主任生活支援員	3		3	3	1	4
副主任生活支援員	1	3	4	2	1	3
生活支援員	11	11	22	11	11	22
看護師		1	1		1	1
主任栄養士		1	1		1	1
主幹事務員		1	1		1	1
契約生活支援員		1	1		1	1
契約パート生活支援員	1	7	8	1	6	7
契約パート事務員		1	1		1	1
嘱託医師	2		2	2		2
計	22	26	48	22	25	47

## 2 施設整備

- ・利用者ホール等パッケージエアコン改修
- ・新館中庭整備（人工芝庭園化）
- ・車いす専用車両導入
- ・ボイラー室給湯管修理
- ・本館男子トイレ改修
- ・汚物洗濯機修理
- ・新館防火扉修繕
- ・コンセント配線修繕

3 職員研修（年間）

単位：（人）（日）

職部門	研修内容	主催者等	参加人員	出席日数
管理職	全国知的障害者関係施設長等会議	日本知的障害者福祉協会	1	2
	東海知的障害者関係施設長等会議	日本知的障害者福祉協会	1	2
	県知協第1回総会	県知的障害者福祉協会	1	1
	県知協第1回理事会・評議員会	県知的障害者福祉協会	1	1
	県知協第2回理事会・評議員会	県知的障害者福祉協会	2	2
	県知協障害者施設部会	県知的障害者福祉協会	2	4
	県知的障害者福祉協会大会	県知的障害者福祉協会	1	1
	実務能力向上研修「財務3表の見方」	厚生事業協会	1	1
	階層別研修「市等の福祉施策の動向を知る」	厚生事業協会	4	1
	実務能力向上研修「経営分析」	厚生事業協会	2	2
	役員講話「福祉の支援を必要とする人達への対応」	厚生事業協会	2	2
事務員	実務能力向上研修「委託業務契約」	厚生事業協会	2	2
	経理応用講座	県社会福祉協議会	1	2
	決算実務研修	県社会福祉協議会	1	1
生活支援員	東海地区知的障害者関係施設大会	日本知的障害者福祉協会	3	6
	全国知的障害者福祉関係職員研究大会	日本知的障害者福祉協会	1	3
	サービス管理責任者現任研修	静岡県	1	3
	相談支援従事者初任者研修	静岡県	1	5
	強度行動障害支援者養成基礎研修	静岡県	5	10
	強度行動障害支援者養成実践研修	静岡県	4	8
	社会福祉施設職員防災対策講座	静岡県	1	1
	新任職員研修Ⅰ	県社会福祉協議会	2	4
	利用者の身体観察のポイント講座	県社会福祉協議会	1	1
	権利擁護・成年後見セミナー	県社会福祉協議会	1	1
	介護技術講座	県社会福祉協議会	1	1
	ファシリテーター講座	県社会福祉協議会	1	1



	実務能力向上研修「広報」	厚生事業協会	1	1
	実務能力向上研修「財務3表の見方」	厚生事業協会	1	1
	実務能力向上研修「委託業務契約」	厚生事業協会	1	1
	危機管理研修「業務継続計画」	厚生事業協会	1	1
	危機管理研修「リスクマネジメントとクライシスマネジメント」	厚生事業協会	1	1
	危機管理研修「静岡市の防災対策とわが家の防災対策」	厚生事業協会	1	1
	危機管理研修「メンタルヘルス」	厚生事業協会	1	1
	階層別研修「主幹・主任職員」	厚生事業協会	1	1
	階層別研修「副主任職員」	厚生事業協会	1	1
	階層別研修「新規採用職員」	厚生事業協会	5	14
	役員講話「福祉の支援を必要とする人達への対応」	厚生事業協会	2	2
	フレームワーク活用自閉症支援	静岡市	10	20
	職員研修所講座「心理学療法講座」	県知的障害者福祉協会	1	3
	職員研修所講座「カウンセリング講座」	県知的障害者福祉協会	1	3
	職員研修所講座「医療・看護講座」	県知的障害者福祉協会	1	3
	職員研修所講座「音楽療法講座」	県知的障害者福祉協会	1	3
	障害者支援施設部会	県知的障害者福祉協会	1	2
	強度行動障害研修	磐田学園	1	1
	てんかん専門職セミナー	静岡てんかん・神経医療センター	1	1
栄養士	食中毒予防の衛生講習会	市保健所	1	1
	静岡市栄養士研修会	市保健所	1	1
	県知協栄養部会役員会	県知的障害者福祉協会	1	1
	県知協栄養部会研究集会	県知的障害者福祉協会	1	1
	スチームコンベンションオープン調理実演会	ナショナル・ジャパン	1	1
看護師	看護の質向上研修	県看護協会	1	1
	保健・医療部会研究集会	県知的障害者福祉協会	1	1
	計		84	136

#### 4 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
健康診断（35歳以下）	年 1回	市医師会	17人	
成人病検査	年 1回	市医師会	30人	
夜勤者等健診（腰痛検診含む）	年 1回	県産業労働福祉協会	30人	夜勤従事職員等
婦人科検診	隔年1回	市医師会	12人	
検便（サルモネラ菌・O-157）	毎月1回	(株) マルマ	1人	栄養士
	年 2回		45人	職員

#### 5 施設利用人員（年間）

【定員：80人】

単位：（人）

区分	男	女	計
令和元年度当初	44	32	76
入所者	0	1	1
退所者	3	0	3
令和元年度末	41	33	74

#### 6 施設入所理由

単位：（人）

理由	人数
家庭の事情	1
施設変更	0
計	1

#### 7 施設退所理由

単位：（人）

理由	人数
施設変更	0
死亡	3
計	3

### 8 利用者の年齢（令和2年3月31日）

10歳代	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	平均年齢	最高年齢
0人	4人	6人	19人	27人	13人	5人	74人	52歳3か月	77歳4か月

### 9 利用者の在園年数（令和2年3月31日）

1年未満	1～4年	5～9年	10～14年	15～19年	20年以上	計	平均年数	最高年数
1人	2人	9人	7人	8人	47人	74人	23年3か月	39年

### 10 利用者の障害支援区分（令和2年3月31日）

単位：（人）

区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
0	0	0	6	30	38	74

### 11 利用者の健康診断状況

内 容	回 数	備 考
体重、血圧	毎月	生活支援員（看護師）（身長半年に1回）
聴打診	年2回	嘱託医
血液検査・検尿	年1回	予防医学協会
胸部レントゲン検査	年1回	済生会病院
歯科検診	年1回	歯科医師会
検便	年2回	（株）マルマ

### 12 利用者へのサービス状況

#### (1) 定期的活動

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常生活支援（食事・入浴・着脱・排泄・移動・洗濯・整容等の介助）</li> <li>・ 生産活動（プラスチック製品などの受注作業、空き缶リサイクル等）</li> <li>・ 個別支援（外出・外食・買い物等）</li> <li>・ 文化芸術活動（音楽講座・読み聞かせ・美術等）</li> <li>・ 社会参加（適宜 マイクロバスで外出）</li> </ul>
---

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ グループ外出（等）</li> <li>・ 誕生会（毎月第3月曜日）</li> <li>・ おやつ（自販機からコインでジュース購入等）</li> <li>・ 季節行事（七夕・クリスマス・節分・ひな祭り等）</li> <li>・ 家庭実習帰省（4月27日～6日、8月10日～13日、10月12日～14日、 12月28日～1月5日、3月中止）</li> <li>・ 嘱託医往診（内科：外山医師 第1, 3火曜日、精神科：鈴木医師 4週ごと木曜日）</li> <li>・ 通院介助（適宜）</li> <li>・ 生活用品管理（適宜）</li> <li>・ 害虫駆除（8月実施）</li> <li>・ 不燃ごみ処理（適宜）</li> <li>・ 除草作業（適宜）</li> </ul>
--

(2) ボランティア受け入れ、小学生訪問、慰問等

奉仕内容	奉仕者	回数(回)	延人数(人)
年越しそば提供	静岡そば商組合	1	5
クリスマス訪問	雙葉学園子羊会	1	39
そば打ち実演	楽打会	1	6
計		3	50

(3) 災害避難訓練

実施日	想定災害	訓練内容・目標
4月18日	地震想定	新任職員との避難誘導、外回り点検
5月17日	地震想定	夜間体制での避難、初期消火訓練、発電機稼働訓練
6月14日	火災想定	時間未設定での避難、ヘルプメイト送信
7月12日	水害想定	2階避難経路を使った避難
8月8日	火災想定	初期消火訓練、消火器訓練
9月2日	東海地震想定	総合防災訓練、BCP訓練、緊急メールの確認、炊き出し
10月21日	火災想定	消防局通信訓練、担架・車イス使用（けが人搬出訓練）
11月1日	地震想定	3施設合同防災訓練、AED救命講習 消防署、消防団に協力要請
12月20日	火災想定	施設内連携強化訓練、発電機稼働訓練
1月17日	地震想定	法人全体のBCP総合訓練
2月21日	地震想定	早朝を想定した訓練
3月26日	地震想定	食事中を想定した訓練

(4) 実習生の受け入れ

単位：(人)

学 校 名	期 間	内 容	人 員	延人数
常葉大学	5月20日～ 6月 1日	保育実習	1	10
静岡県立短大	5月27日～ 6月 8日	保育実習	2	24
日本総合研究所	5月20日～ 6月 7日	社会福祉士実習	1	15
静岡県立短大	8月19日～ 8月31日	保育実習	2	24
常葉大学	8月 5日～ 8月16日	保育実習	2	20
常葉大学	8月19日～ 8月30日	保育実習	2	20
静岡福祉医療 専門学校	9月30日～10月11日	保育実習	2	20
東海短大	11月 4日～11月16日	保育実習	2	20
東海短大	11月19日～11月30日	保育実習	1	11
静岡県立短大	3月16日～ 3月24日	ソーシャルワーク実習	1	6
計			16	170

13 季節的行事

月	内 容	月	内 容
4	新任式 お花見	10	実習帰省、健康診断(レントゲン検査等)、 ふれあい運動会 食楽活動(クレープ)
5	保護者総会 希望帰省 グループ外出(神明ボウル、イオン 清水)	11	入所施設防災の日防災訓練 インフルエンザ予防接種 個別外出(日本平動物園、アピタ静岡、 マークイズ静岡、田貫湖、まかいの牧場)
6	衣替え グループ外出(白糸の滝、富士花鳥園 伊豆パノラマパーク) 食楽活動(ロールケーキ)	12	そば商組合慰問・そば打ち体験 雙葉学園子羊会訪問 クリスマス会(ケーキ作り) 愛護ギャラリー展 希望帰省
7	清水七夕見学 グループ外出(浜岡原子力館、なぶら 市場)	1	初詣 新年会
8	ふれあい盆踊り大会 希望帰省 納涼会・花火大会	2	節分行事 歯科検診(中止)
9	総合防災訓練 歯科検診 個別外出	3	ひな祭り行事 地球会お楽しみ会

14 地域交流活動

事業の内容	時 期	場 所	参加者
ふれあい盆踊り	8 月	老人ホーム広場	地域住民、老人ホーム、救護所、 学園利用者 約600人参加
ふれあい運動会	10月	わらしな学園 グラウンド	学区老人クラブ、老人ホーム、救護 所、学園利用者、南藁科小学校、 藁科こども園 約280人参加
南藁科地区公共施設 連絡懇話会	隔月第1火曜日	各施設持ち回り	南藁科学区自治会連合会長、 産女駐在所長、南藁科小学校長、 藁科こども園長、吉津園理事長、 静岡老人ホーム長、静岡市救護所長、 わらしな学園長
備品貸出（太鼓、バス、 綿菓子機等）			小学校、子供会、他福祉施設等
交通事故ゼロの日街頭 キャンペーン	「0」のつく日	ふれあい橋横断 歩道	学区保護者、老人ホーム、救護所、 わらしな学園（3施設持ち回り）

15 障害福祉サービスの利用実績

単位：(人) (延人数)

月	施設入所支援	生活介護	短期入所	日中一時
4	2, 188	1, 552	90	20
5	2, 251	1, 549	80	25
6	2, 271	1, 511	87	27
7	2, 354	1, 671	111	27
8	2, 255	1, 558	88	29
9	2, 269	1, 434	85	30
10	2, 272	1, 560	87	25
11	2, 243	1, 491	88	33
12	2, 242	1, 589	97	29
1	2, 190	1, 499	72	24
2	2, 130	1, 323	100	24
3	2, 294	1, 554	31	0
計	26, 959	18, 291	1, 016	293
開所日数(日)	366	247	366	366
1日平均利用者数	73.7	74.1	2.78	0.80

## 16 苦情相談解決結果

該当なし

## 17 その他

### (1) 防災対策事業

#### 地域貢献事業の実施

南藁科学区自治会連合会、静岡老人ホーム、静岡市救護所、わらしな学園及び近隣の吉津園と共に、福祉避難所についての理解を深める研修会を実施した。

あわせて、12月1日の「地域防災の日」に研修の総仕上げとして静岡市、南藁科学区自治会連合会、近隣の吉津園、静岡市救護所、わらしな学園と福祉避難所の開設訓練を実施した。

### (2) 産業医、衛生委員会の設置

令和元年度より、常時雇用する労働者数が50人を超える事業場になったため産業医と衛生管理者を配置すると共に衛生管理委員会を設置し、職場の労働環境衛生の体制を確立した。

これにより、健康診断後のフォローアップやストレスチェック後の面談指導、産業医による学習会などを計画的に実施した。

### (3) 強度行動障がい者支援体制の充実

今後、強度行動障がい利用者の増加が見込まれることから、静岡市の強度行動障がい者支援施設サポート事業に参加し、3回のコンサルテーションを実施し、静岡市、障害者協会、宍原荘と共催による虐待防止研修会を開催した。

## わらしなホーム

### 1 職員数

単位：（人）

年度 職名	令和元年度当初			令和2年度当初		
	男	女	計	男	女	計
ホーム長	(1) 次長兼務		(1) 次長兼務		1	1
サービス管理 責任者	(1) 育成課長 兼務		(1) 育成課長 兼務		(1) ホーム長 兼務	(1) ホーム長 兼務
副主任世話人		1	1		1	1
支援員※		1	1		1	1
計		2	2		3	3

※副主任世話人の休暇日のホーム支援は学園支援員が行う。

（ ）は外数

### 2 施設整備

該当なし

### 3 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施期間	受診者	備考
健康診断 成人病検査（一般）	年 1回	市医師会	1人（世話人）	
婦人科検診	隔年1回	市医師会	1人（世話人）	
検便（サルモネラ菌 O-157）	年 2回	（株）マルマ	1人（世話人）	

### 4 施設利用人員（年間）

【定員：7人】

単位：（人）

区分	男	女	計
令和元年度当初	0	7	7
入所者	0	0	0
退所者	0	0	0
令和元年度末	0	7	7



5 利用者の年齢（令和2年3月31日）

30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60歳 以上	計	平均年齢	最高年齢
0人	1人	3人	3人	7人	59歳 2か月	75歳 3か月

6 利用者の在所要年数（令和2年3月31日）

10年未満	10年以上	計	平均年数	最高年数
0人	7人	7人	23年 3か月	30年

7 利用者の健康診断状況

単位：（人）

内 容	回 数	人 数
勤め先での定期健診	年1回	2
地元開業医での検診		5

8 就労先等（令和2年3月31日）

単位：（人）

木工所	電気部品製造会社	福祉施設ヘルパー	就労していない
1	2	2	2

9 利用者へのサービス状況

定期的活動

サービス名	概 要
・ 食事提供	朝・夕食提供
・ 金銭管理	預かり金管理契約に基づく
・ 相談指導	随 時
・ 行政等手続き代行	随 時
・ 介護保険サービス利用援助	随 時
・ 営繕作業	随 時
・ 通院介助	随 時
・ 健康診断手配	年1回
・ 誕生日会	誕生月
・ 災害防災対策	防災非常食備蓄、学園夜間訓練に連携実施

10 季節的行事及び地域交流活動

月別	内 容	月別	内 容
4	花見、静岡まつり	10	
5	ゴールデンウィーク帰省	11	
6		12	クリスマス会
7	七夕祭り 吉津園夏祭り参加	1	正月帰省
8	ふれあい盆踊り参加 盆帰省	2	節分
9	月見の会	3	ひな祭り

11 障害福祉サービス（共同生活援助）利用実績 単位：(人) (延人数)

月	人×日	月	人×日
4	201	10	212
5	204	11	203
6	205	12	196
7	213	1	206
8	197	2	198
9	206	3	213
		計	2,454
		開所日数	366日
		1日平均 利用者数	6.7

12 苦情相談解決結果

該 当 な し

## わらしなロッジ

### 1 職員数

単位：（人）

職名	年 度	令和元年度当初			令和2年度当初		
		男	女	計	男	女	計
所 長		(1)		(1)	(1)		(1)
		園長兼務		園長兼務	園長兼務		園長兼務
参事生活支援員			1	1			
主幹生活支援員					1		1
主任生活支援員					1	1	2
副主任生活支援員		3	1	4	1		1
生活支援員		1	1	2	2	1	3
契約生活支援員		1		1	1		1
契約パート生活支援員		1	2	3		1	1
看護師			(1)	(1)		(1)	(1)
			学園兼務	学園兼務		学園兼務	学園兼務
契約運転手					1		1
派遣運転手		1		1	1		1
嘱託医師		1		1	1		1
計		8	5	13	9	3	12
		(1)	(1)	(2)	(1)	(1)	(2)

( ) は外数

### 2 施設整備

- ・ プレイルームパッケージエアコン交換
- ・ 男性用小便器トイレ交換

### 3 職員研修（年間）

単位：（人）（日）

職部門	研修内容	主催者等	参加人員	出席日数
生活 支援員	静岡市障害児進路担当者連絡協議会	特別支援学校	2	2
	相談支援従事者初任者研修	静岡県	1	5
	フレームワーク活用自閉症支援	静岡市	2	6
	防災・危機管理研修会		1	1
	職員研修所講座「知的障害の特性を知ろう」	県知的障害者福祉協会	1	1
	役員講話「福祉の支援を必要とする人達への対応」	厚生事業協会	3	3
	階層別研修「新規採用職員」	厚生事業協会	1	3
	計		11	21

### 4 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
健康診断（35歳以下）	年 1回	市医師会	2人	
成人病検診（一般）	年 1回	市医師会	9人	
婦人科検診	隔年1回	市医師会	1人	
検便（サルモネラ菌・O-157）	年 2回	（株）マルマ	10人	職員

### 5 施設利用人員（年間）

【定員：20人】

単位：（人）

区分	男	女	計
令和元年度当初	16	5	21
入所者	0	0	0
退所者	0	0	0
令和元年度末	16	5	21

6 利用者の年齢(令和2年3月31日)

10歳代	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	平均年齢	最高年齢
0人	3人	3人	13人	2人	0人	0人	21人	41歳6か月	52歳6か月

7 利用者の在園年数(令和2年3月31日)

1年未満	1～4年	5～9年	10～14年	15～19年	20年以上	計	平均年数	最高年数
0人	1人	5人	1人	2人	12人	21人	17年3か月	24年

8 利用者の障害支援区分(令和2年3月31日)

区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
0人	0人	0人	4人	9人	8人	21人

9 利用者の健康診断状況

内 容	回 数	備 考
体重、血圧	毎 月	生活支援員
胸部レントゲン検査	年1回	済生会病院
歯科検診	年2回	歯科医師会
検便	年1回	(株) マルマ

## 10 利用者へのサービス状況

### (1) 定期的活動

生活支援活動	身辺介護 食事介助 整髪	着脱、歯磨き指導、排泄介助 弁当発注の仲介、汁物の準備、食器の洗浄、副食類の刻み加工 希望者を対象に、月1回巡回理容業者を利用
個別支援活動	マイスタディー 身体活動 作業 園芸作業 奉仕作業 感覚活動 季節行事	職員の自作リハビリ玩具による機能回復訓練 ウォーキング 施設周辺に周遊コースを設定、 ゆったりウォーク、がんばりウォーク 館内体育 ストレッチ、リクレーション エコキャップ収集作業 エコキャップ運動に参画 園内の自家菜園での野菜栽培、収穫祭実施 さつま芋収穫祭 周辺道路、河川や商店街清掃 美術（ちぎり絵、折り紙）、リトミック、ストレッチ 節分、盆踊り、クリスマス、お正月、ひな祭り、花見
社会参加支援活動	公共施設利用 食事、買い物	すきや、ココ壺番屋、ネオパーサ等 公共交通機関（バス、電車）利用等
保護者参加型活動		ボーリング大会、さつま芋収穫祭、 春・秋の日帰り旅行、参加週間
その他	季節行事 送迎サービス	夏場の自家用プール遊び 市内を南北3コースに分けて専用車両により実施。

### (2) ボランティア受け入れ、体験学習、慰問等

単位：（人）

奉 仕 内 容	奉 仕 者	回 数 (回)	延人数 (人)
クリスマス訪問	雙葉学園子羊会	1	39
年越しそば提供	静岡そば商組合	1	5
体育指導、介護支援等	石井英機氏等	46	46
計		48	90

(3) 災害避難訓練

実施日	想定災害	訓練内容・目的
4月12日	地震想定	震度6強
5月17日	地震想定	送迎中の災害想定訓練、消火器訓練
6月14日	火災想定	ボイラー室より出火、ヘルプメイト送信
7月12日	水害想定	学園2階への避難
8月8日	火災想定	本館洗濯室より出火
9月2日	地震想定	総合防災訓練、送迎中災害用伝言ダイヤル
9月27日	地震想定	引渡訓練
10月21日	火災想定	厨房より出火
11月1日	地震想定	3施設合同防災訓練、AED救命講習
12月20日	地震想定	ウォーキング中訓練
1月23日	地震想定	ウォーキング中訓練
2月20日	地震想定	送迎中の災害想定訓練
3月26日	地震想定	食事中を想定しての訓練・安否コール訓練

(4) 実習生の受け入れ

単位：(人)

学校名	期間	内容	人員	延人数
常葉大学	5月20日～6月1日	保育実習	1	10
静岡県立短大	5月27日～6月8日	保育実習	2	24
日本総合研究所	5月20日～6月7日	社会福祉士実習	1	15
静岡県立短大	8月19日～8月31日	保育実習	2	24
常葉大学	8月5日～8月16日	保育実習	2	20
常葉大学	8月19日～8月30日	保育実習	2	20
静岡福祉医療専門学校	9月30日～10月11日	保育実習	2	20
東海短大	11月4日～11月16日	保育実習	2	20
東海短大	11月19日～11月30日	保育実習	1	11
静岡県立短大	3月16日～3月24日	ソーシャルワーク実習	1	6
計			16	170

## 11 季節的行事

月	内 容		内 容
4	新任式、お花見（日本平） 野外活動 （西ヶ谷グラウンド）	10	ふれあい運動会、胸部レントゲン 秋の日帰り旅行 （日本平動物園）
5	春の日帰り旅行 （うなぎパイファクトリー） お花見（城北浄化センター）	11	3施設合同防災訓練 さつま芋収穫祭 野外活動（吉田公園）
6	家族参加週間 社会参加活動（島田・アピタ） 下水処理場（菖蒲見学）	12	そば商組合の訪問、子羊会訪問 クリスマス会、大掃除 社会参加活動 （愛護ギャラリー展見学）
7	清水七夕まつり見学 プール	1	初詣、書初め大会 社会参加活動 （静鉄長沼駅～狐ヶ崎駅）
8	ふれあい盆踊り大会 ボーリング大会	2	節分行事・バレンタインチョコ作り 歯科検診 野外活動（美和河津桜）ドライブ
9	総合防災訓練 歯科検診	3	焼きそばパーティー ホットケーキ作り

## 12 地域交流活動

事業の内容	日 時	場 所	参加者
ふれあい盆踊り	8 月	老人ホーム 広場	地域住民、老人ホーム、救護所、 学園利用者 約600人参加
ふれあい運動会	10月	わらしな学園 グラウンド	学区老人クラブ、老人ホーム、救護 所、学園利用者、南藁科小学校、藁 科こども園 約280人参加
南藁科地区公共施設 連絡懇話会	隔月第1火曜日	各施設持ち回 り	地区自治会長、駐在所長、小学校長、 こども園長、吉津園長、老人ホーム、 救護所、学園各施設長
アドプトプログラム クリーン作戦 （地域清掃活動）	随 時	施設周辺、公共 施設	利用者、職員、広く市民ボランティ ア



13 障害福祉サービスの利用実績

単位：(人) (延人数)

月	人×日	月	人×日
4	371	10	388
5	371	11	372
6	362	12	361
7	395	1	347
8	367	2	318
9	359	3	378
		計	4,389
		開所日数	243日
		1日平均利用者数	18.1

14 苦情相談解決結果

該当なし

15 その他

(1) 送迎体制の見直しによる施設利用時間の拡充

静岡市より施設の移管を受け、それまでの指定管理による規制にとらわれない事業展開を模索する中、平成30年度10月より増車（送迎車両3台）による送迎体制の見直しを開始した。その結果、運転手の確保と新送迎ルートの開発などを行い、施設利用時間を30分延長することができた。市郊外というハンディにもかかわらず利用時間を大幅に増やし、利用者家族からの信頼が大きく高まった。今後はこれを踏まえ利用者の増加も計画している。

## 相談支援センターわらしな

### 1 職員数

単位：（人）

職名	令和元年度当初			令和2年度当初		
	男	女	計	男	女	計
所長	(1)		(1)	(1)		(1)
主任相談員	次長兼務		次長兼務	課長兼務		課長兼務
副主任相談員	1		1	1		1
	(2)		(2)	(1)		(1)
	兼務		兼務	兼務		兼務
計	1		1	1		1
	(3)		(3)	(3)		(3)

( ) は外数

### 2 施設整備

該当なし

### 3 職員研修（年間）

単位：（人）（日）

職部門	研修内容	主催者等	参加人員	出席日数
相談員	相談支援従事者専門コース別研修	県障害者ケアマネジメント従事者ネットワーク	1	1
	令和元年度全国相談支援ネットワーク研修大会	日本相談支援員専門協会	1	2
	令和元年度精神障害者地域移行定着推進研修	静岡県	1	1
	令和元年度相談支援・就業支援セミナー	日本知的障害者福祉協会	1	2
	静岡県地域生活定着支援センター啓発研修	静岡県	1	1

令和元年度高次脳機能障害支援従事者研修会	静岡県	1	1
令和元年度医療的ケア児コーディネーター養成研修	静岡県	1	4
令和元年度静岡県精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ研修	静岡県	1	2
令和元年度相談支援部会勉強会(1、3～6回)	自立支援協議会	5	5
権利擁護・成年後見セミナー	県社会福祉協議会	1	1
交流講座～精神科医療と障害福祉サービスについて～	静岡市	2	1
他職種との事例検討会(目標指向型アプローチの視点に立った複合課題のアセスメントと家族支援)	市障害者協会	1	5
ペアレントメンター地域サポーター養成研修	市発達障害支援センター きらり	1	6
8050 問題への包括的支援研修会	市こころの健康センター	1	1
サービス管理責任者等基礎研修	静岡県	1	3
相談支援従事者現任研修	静岡県	1	3
計		21	39

#### 4 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施期間	受診者	備考
健康診断 成人病検査(一般)	年1回	市医師会	2人	
検便(サルモネラ菌 O-157)	年2回	(株) マルマ	2人	

5 計画相談件数（年間）

「特定相談支援」

単位：（件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規 (案)	5	6	5	9	3	8	7	11	14	5	7	8	88
継続	29	21	31	16	19	26	40	22	26	25	27	31	313
計画 (本)	6	5	6	4	10	3	9	5	12	13	5	7	85
合計	40	32	42	29	32	37	56	38	52	43	39	46	486

※ 特定相談支援利用者数 155人

「障害児相談支援」

単位：（件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規 (案)	7	5	6	5	8	10	8	7	12	8	4	12	92
継続	8	9	12	8	4	4	7	5	7	6	7	9	86
計画 (本)	5	7	5	6	5	8	10	9	7	12	8	4	86
合計	20	21	23	19	17	22	25	21	26	26	19	25	264

※ 障害児相談支援利用者数 86人

## 小鹿こども園

## 1 職員数

単位：（人）

職 名	年 度	令和元年度当初			令和2年度当初		
		男	女	計	男	女	計
園 長			1	1		1	1
主任保育教諭			2	2		2	2
副主任保育教諭			2	2		1	1
保育教諭			11	11		11	11
調理員			2	2		2	2
嘱託医		2		2	2		2
嘱託学校薬剤師		1		1	1		1
契約保育教諭			4	4		4	4
契約事務員			1	1		1	1
契約調理員			1	1		1	1
契約パート保育教諭			5	5		6	6
契約パート調理員			4	4		4	4
契約パート看護師			1	1		1	1
契約パート用務員			4	4		2	2
契約パート補助員						1	1
計		3	38	41	3	37	40

## 2 施設整備

- ・園舎外給湯器設置工事
- ・園舎塗装替え工事
- ・教室 LED 電灯取り付け工事
- ・2階トイレ配管取替え工事
- ・園庭門扉修繕工事

3 職員研修（年間）

単位：（人）（日）

職部門	研修内容	主催者等	参加人数	出席日数
園長	施設長研修	県保育連合会	1	3
	施設長研修	県保育連合会中部支部	1	1
	階層別研修	厚生事業協会	1	2
	子どもの育ちを考える会	県立大学短期大学部	1	5
	小鹿・北沼上合同研修	小鹿・北沼上こども園	1	5
	園内研修		1	18
保育教諭	保育士研修会	県保育士会	3	3
	主幹・主任保育教諭研修会	県保育士会	1	2
	リーダーセミナー	県保育士会	1	1
	保育研究大会	県保育所連合会	1	1
	中堅保育士研修	県保育所連合会	1	1
	キャリアアップ研修	県保育所連合会	3	9
	子どもの育ちと学びをつなぐ研修	市子ども未来局	1	1
	こども園課研修会	市子ども未来局	1	1
	乳幼児保健研修	市子ども未来局	1	1
	子どもの歯と口の健康づくり研修会	市保健福祉長寿局	1	1
	養護講座	市保育士会	2	2
	理事研修会	市保育士会ときわ支部会	1	4
	保育士研修	市保育士会ときわ支部会	5	1
	実技研修	市保育士会ときわ支部会	2	2
	職員研修会	市保育協会	2	1
	視察研修	私立保育連合会	1	1
	保育所等マネジメント研修	日本保育協会	1	3
	社会福祉法人経営者研修会	中央福祉学院	1	3
	幼児動物教室事前講習	市立日本平動物園	1	1
	てんかん専門職セミナー	静岡てんかん神経医療センター	1	1
	子どもの育ちを考える会	県立大学短期大学部	4	24
	普通救命講座	市消防局	10	1
	階層別研修	厚生事業協会	6	7
	危機管理研修	厚生事業協会	4	4
	実務能力向上研修	厚生事業協会	7	5
	役員講話	厚生事業協会	1	1
	小鹿・北沼上合同研修	小鹿こども園・北沼上こども園	2	10
	園内研修		10	180

事務員	経理応用講座	県社会福祉協議会	1	2
	決算実務講座	県社会福祉協議会	1	2
	実務能力向上研修	厚生事業協会	1	3
看護師	感染症講座	社会福祉協議会	1	1
	予防接種講演会	県立こども病院	1	1
	乳幼児保健研修	市子ども未来局	1	1
調理員	栄養講習会	市保健所	1	1
	衛生講習会	市保健所	1	1
	普通救命講習	市消防局	1	1
	実務能力向上研修	厚生事業協会	1	4
計			91	323

#### 4 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
定期健康診断 (生活習慣予防検診)	年 1回	聖隷健康サポートセンター 市医師会健診センター SBS静岡健康増進センター 県産業労働福祉協会	38人	全職員
婦人科検診	隔年1回	聖隷健康サポートセンター 市医師会健診センター	5人	対象者
ストレスチェック	年 1回	聖隷健康サポートセンター	34人	
検便 (サルモネラ菌・ O-157)	毎月1回	(株) マルマ	37人	全職員 (育休除く)

#### 5 施設利用人員 (年間)

【定員：150人】

単位：(人)

令和元年度当初	154
(うち新入園児)	37)
途中入園児	2
途中退園児	9
令和元年度末	147
(うち卒園児)	33)
(うち転園児)	6)

6 利用者の年齢（令和2年3月31日）

単位：（人）

乳 児			3歳児	4歳児	5歳児	計
0歳児	1歳児	2歳児				
8	24	20	33	29	33	147

7 利用者の健康診断状況

内 容	回 数	備 考
身長・体重測定	月1回	職員により行う
視力検査（年中児）	年1回	職員により行う
検尿検査	年1回	県予防医学協会
内科健診	年2回	早川嘱託医師
歯科健診	年2回	小武海嘱託医師
歯科指導（歯磨き指導）	年1回	市歯科医師会（歯科衛生士）

8 利用者へのサービス状況

(1) 定期的活動

活 動 内 容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・身長体重測定 ・誕生会 ・防災訓練 ・消火訓練 ・防犯訓練</li> <li>・職員会議 ・運営会議 ・給食会議 ・園内研修 ・行事全体会議</li> <li>・ケース、事故ヒヤリハット検討会</li> <li>・園だより ・クラスだより ・食育だより ・ナースだより ・子育て支援情報誌バンビ発行</li> </ul>

(2) ボランティア受け入れ

奉 仕 内 容	奉 仕 者	実 施 日
芝刈り、園庭整備	保護者会	週 1 日
子育てサロン手伝い	地区主任児童委員	月 1 回
園内清掃	静岡聖光学院学生	年 1 回



(3) 園外保育

年 月 日	内 容
元年 5月13、16日	お茶畑見学(幼児)
7月 12日	オペレッタ発表会見学・静岡県立大学短期大学部 (年長・年中児)
8月 21日	図書館見学・静岡県立大学短期大学部(年長児)
11月11、15日	お宮参り・伊勢神明社(幼児)
12月 20日	学習交流・静岡県立大学短期大学部(年中児)
2年 1月 10日	年頭視越閲式(年長・年中児)
1月 22日	シルエット劇観劇・静岡市民文化会館(年長児)
2月 4日	幼児動物教室・日本平動物園(年長児)
2月 6日	食育教室・静岡県立大学短期大学部(年中児)

(4) 実習生の受け入れ

学 校 名	人 員	期 間
静岡県立大学短期大学部	1	元年 5月27日～ 6月15日
〃	1	元年 9月 3日～ 9月 5日
〃	1	元年10月 7日～10月21日
〃	2	2年 3月 2日～ 3月14日
東海大学短期大学部	1	元年 8月19日～ 8月31日
静岡医療福祉専門学校	1	2年 1月20日～ 2月 1日
福祉の職場体験(静岡県立駿河総合高校)	2	元年 8月14日～ 8月16日
保育体験交流(静岡県立駿河総合高校)	40	元年10月18日
静岡市東豊田中学校(体験学習)	4	元年 5月15日～ 5月17日
静岡市豊田中学校(体験学習)	3	元年 5月20日～ 5月22日

(5) 災害避難訓練

実施日	想定災害	訓練内容
4月11日	地震想定	全職員で避難経路を地図上で確認 防災頭巾の使用と室内での身の守り方を知る
5月28日	地震想定	園庭への避難
6月20日	火災想定	駿河消防署立ち入り検査 消防署員による園児花火教室
7月26日	地震想定	水遊び中の訓練

8月19日	地震想定	遅番保育中の訓練
9月 5日	地震から 火災想定	総合防災訓練 防災伝達訓練（伝言ダイヤル使用）
10月10日	火災想定	消防通報訓練
11月 5日	火災想定	総合防災訓練 ケアハウス白寿荘合同訓練 スモークテント体験 非常持ち出し品及び備蓄食品等の搬出 炊き出し訓練、防災食体験
12月 6日	火災想定	園庭への避難
1月17日	地震想定	法人全体のBCP 総合訓練
2月13日	竜巻発生想定	園庭から室内へ避難
3月13日	地震から 津波想定	2階教室へ避難

## 9 季節的行事

月	行 事 内 容
4	・入園式 ・進級式 ・保護者会総会
5	・こどもの日祝い ・お茶畑見学 ・お茶会
6	・じゃがいも掘り ・花火教室 ・プール開き
7	・七夕飾りつけ ・夏まつり ・北沼上こども園交流（年長児） ・流しそうめん
8	・水あそび ・未就園児ミニプール開放 ・プール納め
9	・交歓会（ケアハウス白寿荘、静岡老人ホーム訪問、祖父母招待） ・S型デイサービス いきいき健康教室訪問（年長児）

10	・運動会 ・北沼上こども園交流（年長児） ・さつまいも掘り
11	・社会福祉施設総合防災訓練 ・交通教室（幼児） ・七五三宮参り ・勤労感謝の日 近所商店訪問 ・就学児健康診断(年長児)
12	・来てこまつり（絵画造形展示） ・クリスマス会 ・大掃除
1	・静岡市公私立こども園シルエット劇観劇（年長児）
2	・豆まき ・幼児動物教室（年長児） ・交通教室(年長児) ・親子卒園遠足（年長児）
3	・お別れ会 ・卒園式 ・修了式

## 10 地域交流活動

### (1) 老人福祉施設訪問等世代間交流

単位：（人）

事業の内容	時期	場所	お年寄り	こども園
交歓会	元年 9月11日	静岡老人ホーム	20	33
交歓会	元年 9月12日	ケアハウス 白寿荘	10	65
祖父母招待	元年9月11、13日	教室	100	65
S型デイサービス	元年 9月18日	あおい会館	30	33
運動会	元年10月 5日	園庭	30	151
小鹿苑訪問	31年 4月15日 元年11月20日	小鹿苑	60	50
小鹿なでしこ苑訪問	31年 4月17日	小鹿なでしこ苑	30	15
仲よし体操	週1回	園庭	3～10	95
白寿荘交流	月1回	園庭・白寿荘	5～20	20～34

(2) 地域における異年齢児との交流

単位：(人)

事業の内容	時 期	場 所	未就園児	こども園
夏まつり	元年 7月20日	園 庭	30	154
ミニプール開放	元年 8月 5日～9日	園 庭	11	24
おしゃべりサロン	月1回	豊田児童館	203	
園庭開放	月1回	園 庭	73	
一時保育児受入れ	通 年	保育室	174	

11 苦情相談解決結果

小鹿こども園で平成31年4月1日から令和2年3月31日までに、受付けた苦情内容及び解決結果について公表します。

苦情内容を真摯に受止め、よりよい施設運営に役立てていきます。

苦情内容及び改善結果報告		
苦 情		
1	項 目	保育中に発生した事故についての状況説明と事故の公表について (事故によって怪我をした児童の保護者より)
	苦情内容	事故の詳細な状況と今後の対応策を説明してほしい。また、事故について注意喚起として公表を望む。事故は他児がコマを入れる玩具ケースを投げた際、近くにいた当該児童の額に当たり出血したものの。
	解決方法	担任職員と内容確認する。怪我をした児童の母親、園長、主任、担任とで話し合いの場を設ける。事故の状況を説明するとともに以下の対応策を示した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達に遊びの約束やルールを確認し、約束を守って遊ぶことの大切さを知らせる</li> <li>・危険な行動が多い児童には個別に声を掛ける</li> <li>・少人数のグループに分かれて活動することで保育者の目を届きやすくする</li> <li>・保育環境の見直しを行い、落ち着いた環境の中で遊びを楽しめるようにする</li> </ul> 更に園だよりにて注意喚起として事故を公表した。
	改善結果	保育環境が改善されたことから園児の危険な行動や遊びが減り、以後同様の事故は発生していない。

2	項 目	保護者対応について
	苦情内容	お迎え時に、担任以外の職員より園児の体調について報告があったが、強い口調で伝えられ不快に感じた。
	解決方法	当該職員と内容確認をし、保護者への対応で悪かった点を話し合う。その後、職員全体に苦情内容や保護者への対応について周知した。
	改善結果	以後同様の苦情は発生していない。
3	項 目	落ち葉について（園東側アパート管理会社より）
	苦情内容	園庭にある樹木の落ち葉が園東側アパートの敷地内に入り込んでいた。掃除をしたがゴミ袋いっぱいあり迷惑である。
	解決方法	状況を確認し、葉が落ちる時期は、こども園の職員がアパート敷地を掃除することとした。
	改善結果	敷地へ入ることを承諾して頂き掃除をするようにする。
4	項 目	園周辺道路走行の交通マナーについて（園周辺在住の男性より）
	苦情内容	園児保護者が送迎時に園周辺道路を走行する際、スピードが速く危険な思いをしている。速度を緩めるよう徹底してほしい。また、道幅が狭い道路なので譲り合わなければすれ違いができないが、強引に走行しようと迫ってくるなど不快な思いをしている。家の前の道路は通行しないようにしてほしい。
	解決方法	11月 苦情申出者の家の前の道路は公道であり、通行しないよう保護者に強制はできないため、保護者へ速度を下げ走行するようお願いする一斉メールで送り、その旨を苦情申出者に伝える。 ⇒後日改善が見られないと再度苦情が入る 1月 地域の交番へ相談した上で、家の前の道路を通行禁止にできないことを苦情申出者に説明し、保護者へはなるべく違う道路を使用してほしいという内容の手紙を配布した。 令和2年度の新入園児の保護者に対しても入園前オリエンテーションで同様のことをお願いした。
	改善結果	苦情申出者の家の前の道路は交通量が減り、その後苦情は発生していない。

## 12 その他

### (1) 園舎西北壁面塗装替え工事

園舎内の漏水及び、手すり等の錆び等による腐敗防止、景観の改善のための塗装替え工事を実施した。

### (2) こども園基本計画冊子の完成

園舎改築に向けて、両こども園のビジョンをまとめた。

計画に掲げた「広報活動の充実」としての看板設置について、令和元年度末に当該小学校区の電柱3か所で実施した。

### (3) 園周辺の安全点検実施

散歩に使用する道路の危険個所を挙げ、市道路保全課、静岡南警察署と合同で緊急安全点検を実施した結果、周辺道路へ路側帯が設置された。

## 北沼上こども園

## 1 職員数

単位：（人）

職名	年 度	令和元年度当初			令和2年度当初		
		男	女	計	男	女	計
園長			1	1		1	1
主任保育教諭			2	2		2	2
副主任保育教諭			2	2		2	2
保育教諭			5	5	2	5	7
調理員			1	1		1	1
嘱託医		2		2	2		2
嘱託薬剤師		1		1	1		1
契約事務員			1	1		1	1
契約保育教諭			5	5		5	5
契約調理員			1	1		1	1
契約パート保育教諭			2	2		4	4
契約パート調理員			2	2		2	2
契約パート用務員			1	1		1	1
計		3	23	26	5	25	30

## 2 施設整備

- ・ 保育室業務用エアコン
- ・ 乳児プール

## 3 職員研修（年間）

単位：（人）（日）

職部門	研修内容	主催者等	参加人数	出席日数
園長	施設長研修	県保育連合会	1	3
	施設長研修	県保育連合会中部支部	1	1
	階層別研修	私立保育園連合会	1	2
	小鹿・北沼上合同研修	小鹿こども園・北沼上こども園	5	5
	予防接種講演会	県立こども病院	1	1
	乳幼児保健研修会	市静岡医師会学校医・園医委員会	1	1
事務員	経理応用講座	県社会福祉協議会	1	2
	決算実務講座	県社会福祉協議会	1	2
	実務能力向上研修	厚生事業協会	1	1
保育教諭	保育士研修会	県保育士会	5	4
	主任・主幹保育教諭研修会	県保育士会	2	2
	リーダーセミナー	県保育士会	1	1
	初任主任者研修	日本保育協会	1	1
	保育研究大会	県保育所連合会	1	1
	中堅保育士研修	県保育所連合会	1	1
	養護講座	市保育士会ときわ支部	2	2
	実技研修	市保育士会ときわ支部会	3	1
	理事研修	市保育士会ときわ支部	1	3
	視察研修	市保育士会	1	1
	中堅保育者研修会	県保育連合会中部支部	1	1
	職員研修会	市保育協会	1	1
	講演会	県保育士会ときわ支部会	1	1
	職員研修会	市保育士会	1	1
	幼児教育指導リーダー研修会	県教育委員会	1	1
	乳幼児保健研修会	市静岡医師会学校医・園医委員会	1	1
	予防接種講演会	県立こども病院	1	1
	子どもと大人の暖かい絆づくりセミナー	県人権啓発センター	1	1
	高松こども園の研究発表会	県立こども病院	1	1
	育児相談研修会	県保育連合会	1	1
要保護児童対策地域協議会実務者研修	市子ども未来局こども園課	1	1	
キャリアアップ研修	県保育所連合会	6	6	
保育科秋期ゼミナール	常葉大学短期大学部	1	1	
フォローアップセミナー	健康福祉部福祉長寿局福祉指導課	1	1	



	普通救命講座	市消防局	1	1
	動物教室事前講習会	日本平動物園	1	1
	北沼上小学校拡大研修会	市立北沼上小学校	1	1
	階層別研修	厚生事業協会	6	6
	危機管理研修	厚生事業協会	6	6
	実務能力向上研修	厚生事業協会	6	5
	職場研究発表会	厚生事業協会	3	1
	役員講話	厚生事業協会	2	1
	子どもの育ちを考える会	県立大学短期大学部	15	5
	救命救急法 (AED)	北沼上こども園	8	1
	小鹿・北沼上合同研修	小鹿こども園・北沼上こども園	10	5
調理員	食中毒のための衛生講習会	市保健所	1	1
	食物アレルギー研修	県立こども病院アレルギー課	1	1
	危機管理研修	厚生事業協会	1	1
	実務能力向上研修	厚生事業協会	1	1
	救命救急法 (AED)	北沼上こども園	1	1
	計		114	92

#### 4 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
定期健康診断 (生活習慣予防検診)	年 1回	市医師会健診センター 県産業労働福祉協会	24人	全職員
婦人科検診	隔年1回	市医師会健診センター	5人	対象者
検便 (サルモネラ菌・ 赤痢菌・O-157)	月 1回	(株) マルマ	24人	全職員

#### 5 施設利用人員 (年間)

【定員：100人】

単位：(人)

令和元年度当初	88
(うち新入園児)	9
途中入園児	16
途中退園児	2
令和元年度末	102
(うち卒園児)	19
(うち転園児)	3

## 6 利用者の年齢（令和2年3月31日）

単位：（人）

乳 児			3歳児	4歳児	5歳児	計
0歳児	1歳児	2歳児				
9	20	15	17	22	19	102

## 7 利用者の健康診断状況

内 容	回 数	備 考
身長、体重測定	毎月1回	職員により行う
視力検査（年中児）	年1回	職員により行う
検尿検査	年1回	県予防医学協会
内科健診	年2回	杉山小児・内科嘱託医師
歯科健診	年2回	トヨタ歯科嘱託医師
歯科指導（歯磨き指導）	年1回	市歯科医師会（歯科衛生士）

## 8 利用者へのサービス状況

## (1) 定期的活動

活 動 の 内 容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・身長体重測定 ・誕生会 ・防災訓練 ・消火訓練 ・防犯訓練</li> <li>・職員会議 ・運営会議 ・給食会議 ・園内研修 ・全体会議</li> <li>・ケース、ヒヤリハット検討会 ・園だより ・クラスだより</li> <li>・給食献立表 ・給食だより ・ナースだより ・龍の童だより</li> </ul>

## (2) ボランティア受け入れ

奉 仕 内 容	奉 仕 者	実 施 日
資源回収	保護者協力	年 2 回
山登り付添	4, 5歳児保護者協力	年 4 回
川遊び付添・監視	4, 5歳児保護者協力	年 3 回
絵本読み聞かせ	地域住民	年 2 回
環境学習	地域住民	年 2 回
オカリナ演奏	地域住民	年 1 回
多国語であそぼう	5歳児保護者他協力	年 1 回

## (3) 園外保育

年 月 日	内 容
元年 5月30日	初夏のハイキング・新田山付近（全園児）
6月 5日	消防署見学・千代田消防署（年長児）
7月・8月（毎週水曜日）	川遊び・長尾川（年少児・年中児・年長児）
9月10日	幼児動物教室・日本平動物園（年長児）
10月16日	集まれ！ちびっこ消防隊・消防局駐車場（年長児）
12月17日	北沼上小学校との交流・静岡市立北沼上小学校 （年長児）
2年 1月22日	シルエット劇観劇・静岡市文化会館（年長児）

## (4) 実習生の受け入れ

学 校 名	人 員	期 間
静岡市立竜爪中学校（体験学習）	5人	元年 5月14日～ 5月16日
常葉大学短期大学部（自主実習）	1人	元年 9月 3日～ 9月 4日
東海大学附属静岡翔洋高等学校中学部 （職場体験学習）	1人	元年12月11日～12月13日
常葉大学附属橘高等学校（体験学習）	2人	2年 2月 3日～ 2月 5日
静岡市立東中学校（体験学習）	1人	2年 2月18日～ 2月20日

## (5) 災害避難訓練

実施日	想定災害	実 施 内 容
4月18日		地震・火災時の職員の動きの確認、 ヘルメットの正しいかぶり方の確認、初期消火訓練
5月16日	地震想定	平日活動中、園庭への避難、初期消火訓練 メール配信、引渡訓練
6月28日	台風接近による水害 想定	雨天時を想定し、2階へ避難 初期消火訓練
7月29日	地震想定	水遊び中を想定、初期消火訓練
8月10日	火災想定	土曜日想定、初期消火訓練
9月 2日	地震想定	総合防災訓練、初期消火訓練
10月29日	地震から山崩れ想定	職員同士声を掛け合い、その時の状況で判断し避難する。 初期消火訓練

11月1日	地震想定	第二避難場所まで避難、伝言ダイヤル 初期消火訓練
12月20日	火災想定	非常用すべり台での避難訓練、 初期消火訓練
1月27日	地震想定	遅番保育中想定、初期消火訓練
2月27日	地震から山崩れ想定	各クラスで避難時の行動、避難の仕方を話し合う。 初期消火訓練
3月27日	地震から火災想定	午睡中想定、1年間の防災訓練の反省・課題出し 初期消火訓練

## 9 季節的行事

月	行事内容
4	・入園式 ・進級式 ・保護者会総会 ・クラスオリエンテーション ・桜と記念写真 ・竹粉の堆肥作り ・鯉のぼり上げ
5	・日本茶教室 ・初夏のハイキング ・ケアセンター瀬名訪問交流
6	・消防署見学（年長） ・交通教室（幼児） ・歯科巡回指導（幼児） ・じゃがいも収穫 ・クッキング（いも餅）
7	・プール開き ・七夕まつり ・花火教室（幼児） ・龍の童まつり（地域のお年寄り、異年齢児との交流） ・小鹿こども園との交流（年長） ・夏野菜クッキング（カレー）
8	・未就園児プール開放 ・夏野菜クッキング（ピザ） ・水あそび ・川遊び（幼児） ・プール納め
9	・総合防災訓練 ・ケアセンター瀬名訪問（年長・年中） ・運動教室 ・音楽リズム教室 ・学区敬老会参加（年長・年中）
10	・親子運動会 ・運動教室 ・あつまれちびっこ消防隊（年長） ・いも掘り ・焼きいもパーティー（地域交流） ・小鹿こども園との交流（年長） ・環境学習 ・ハロウィンパーティー（年長）
11	・社会福祉防災の日（園児引渡訓練） ・就学前健康診断 ・幼年消防防火パレード
12	・生活発表会 ・竜爪園訪問交流（年長） ・クッキング（カップケーキ） ・ケアセンター瀬名訪問交流（年中・年少） ・クリスマスパーティー ・北沼上小学校1年生との交流 ・保育納め

1	・保育はじめ ・どんど焼き ・獅子舞 ・卒園記念写真撮影年長公開保育
2	・豆まき ・交通教室（年長） ・じゃがいも種付け ・クッキング（大根の味噌汁） ・お店屋さんごっこ ・静岡市公私立こども園シルエット劇観劇（年長）
3	・ひな祭り ・新入園児オリエンテーション ・お別れ会 ・卒園式 ・修了式

## 10 地域交流活動

## (1) 老人福祉施設訪問等世代間交流

単位：（人）

事業の内容	時 期	場 所	お年寄り	こども園
ケアセンター瀬名訪問	5月28日	ケアセンター瀬名	50	38
	9月11日		90	34
	12月10日		35	39
龍の童まつり	7月21日	北沼上こども園庭	10	94
学区敬老会	9月 8日	長尾川老人福祉センター	48	26
焼きいもパーティー	10月22日	北沼上こども園庭	6	97
防火パレード	11月11日	園周辺・ケアセンター瀬名	70	58
クリスマス生活発表会	12月 7日	長尾川老人福祉センター	90	102
クリスマス会	12月18日	竜爪園	50	19

## (2) 地域における異年齢児との交流

単位：（人）

事業の内容	時 期	場 所	異年齢児	こども園
龍の童まつり	7月20日	園 庭	25	94
プール自由あそび	8月1日・2日	園プール	5	17
園体験と給食試食会	9月 5日	各クラス・遊戯室	18	39
運動会	10月 5日	園 庭	5	99
焼きいもパーティー	10月30日	園 庭	15	99
クリスマス会	12月12日	遊 戯 室	14	99
・子育ておしゃべりサロン11回 ・園庭開放 8回 ・緊急一時保育児受け入れ25人				

## 11 苦情相談解決結果

北沼上こども園で平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までに、受付けた苦情内容及び解決結果について公表します。

苦情内容を真摯に受け止め、より良い施設運営に役立てていきます。

苦情内容及び改善結果報告		
苦 情		
1	項 目	職員の対応について（園児の保護者より）
	苦情内容	挨拶をしても返してくれない職員がいる。挨拶は親子で心がけていることなのに、子どもが挨拶しても返事がない。他の保護者に聞いても同様のことがあるとのことだったので改めてほしい。
	解決方法	職員全員に周知し、話し合う。
	改善結果	その日のうちに内容を全職員に周知した。挨拶、コミュニケーションを大切にすること、どの家庭の対応も同様にしていくことを話し合う。匿名のため、掲示板、園だよりに掲載する。
2	項 目	泥・絵具遊びの衣服の件（園児の保護者より）
	苦情内容	ラッシュガードを着て絵具遊びをしたため、洗濯しても絵具が取れず、子どももがっかりしている。絵具遊びをすることは分かっていたが、ラッシュガードを着て遊ぶと思っていなかった。泥遊びの時期が設定されていたが、その意味もないのではないか。
	解決方法	いきさつや様子を説明し理解をしていただいた。
	改善結果	後日掲示板で回答。予定があれば早めの連絡をする。今後も子ども主体で遊びが発展していくため、汚れてしまう可能性があることについて理解を求め、汚れてもよい服装での登園をお願いする。
3	項 目	子どもの様子の伝え方について（園児の保護者より）
	苦情内容	子どもの園での様子を伝える際、イヤイヤ期や体重増加などについて、自分の子だけが困っているように感じてしまう内容でショックを受け不快な思いをした。
	解決方法	当該クラス担任と内容を確認する。
	改善結果	成長のあらわれであることを伝えたかったが、誤解を招くこととなった。対応・言葉には十分注意をし、保護者との信頼関係を大事に接していくようにする。
4	項 目	職員の対応について（園児の保護者より）
	苦情内容	子どもの様子を伝える際、保育教諭の対応に不快な思いをした。
	解決方法	当該クラス担任と内容を確認した。
	改善結果	常に言葉遣いに気を付け、信頼回復に努めていく。

## 12 その他

### (1) 北沼上小学校との連携

こども園から小学校への接続をスムーズに、お互いの理解を深めるため、子ども同士の交流、職員の話し合いなどを実施した。

### (2) 畑環境整備

食育のため畑を整備し、季節の野菜を育てる。

地域の方に指導していただきながら竹粉の堆肥を作り、収穫した野菜を使ってクッキングに繋げた。

### (3) 保護者、地域のボランティア受け入れ

- ・保護者にボランティアを募集し、山登り、川遊びの付添・監視等の協力。
- ・長尾川老人福祉センターのオカリナクラブの方々が子どもの前で演奏を披露。
- ・地域の方や保護者からの申し出により、絵本の読み聞かせや、多国語でのゲームなどで楽しむ。

### (4) こども園基本計画冊子完成

令和8年の園舎建替えに向けて、本部、小鹿こども園と検討会を行った。施設視察、理念、方針の決定、資産計画・損益分析等を行い、基本計画冊子を完成させた。今後の整備計画等を遅滞なく行っていく。

## 居宅介護支援センター白寿

## 1 職員数

単位：（人）

職名	令和元年度当初			令和2年度当初		
	男	女	計	男	女	計
所長	(1)		(1)	(1)		(1)
主任介護支援専門員兼 主任訪問介護員		1	1		1	1
管理者兼 副主任介護支援専門員					1	1
管理者兼 介護支援専門員		1	1			
事務員		(1)	(1)		(1)	(1)
計	(1)	2(1)	2(2)	(1)	2(1)	2(2)

（ ）は他事業所と兼務

## 2 施設整備

該当なし

## 3 職員の研修〈年間〉

単位：（人）（日）

職部門	研修内容	主催者等	参加人員	出席日数
介護支援 専門員	主任ケアマネ研修	市ケアマネット協会	1	12
	階層別研修「副主任職員」	厚生事業協会	1	1
	講演会	市ケアマネット協会	1	1
	普通救命講習	市消防局	1	1
	地域ケアプラン会議	小鹿・豊田地域包括支援センター	1	1
	危機管理研修「業務継続計画」	厚生事業協会	1	1
	認知症のトピックス	市認知症疾患医療センター	1	1
	ケアマネに必要な薬の知識	日本在宅ケア推進協会	1	1
	地域包括ケアシステム	小鹿・豊田地域包括支援センター	1	1
	高齢者の運転と生活について	市ケアマネット協会	1	1
	介護予防プラン作成について	市地域包括支援センター	1	1
	事例研究ネットワーク	市ケアマネット協会	1	2
	自立支援型地域ケア会議	小鹿・豊田地域包括支援センター	1	1
	ひきこもり支援について	小鹿・豊田地域包括支援センター	1	1
	求められる「家族介護」支援	市ケアマネット協会	1	1
	計		15	27



## 4 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
成人病検診（一般）	年1回	市医師会	2人	

## 5-1 要介護認定申請代行件数

単位：（件）

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
新規	2	1	1	1	3	1	0	0	0	2	1	1	13
更新	3	3	3	7	3	1	2	3	0	1	3	3	32
変更	1	0	0	3	1	2	0	2	1	0	0	0	10
合計	6	4	4	11	7	4	2	5	1	3	4	4	55

## 5-2 居宅サービス計画作成件数

単位：（件）

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
事業対象者	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
要支援1	7	7	7	7	6	5	5	5	5	2	4	5	65
要支援2	5	5	6	6	6	5	6	5	5	10	9	9	77
要介護1	17	19	20	20	18	19	16	16	17	17	16	19	214
要介護2	5	5	6	6	8	10	15	15	15	15	14	14	128
要介護3	11	11	9	8	8	8	12	12	13	14	14	12	132
要介護4	3	4	5	5	5	6	5	5	5	4	5	5	57
要介護5	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
合計	50	53	55	53	52	54	60	59	61	63	63	65	688

## 6 利用者の年齢（令和2年3月31日）

単位：（人）

65歳 以下	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95～ 99歳	計	平均年齢
1	3	4	11	12	17	13	4	65	83.7歳

## 7 苦情相談解決結果

該当なし

付 属 明 細 書

○ 本 部	該当する事項はなし
○ ケアハウス白寿荘	該当する事項はなし
○ 静岡老人ホーム	該当する事項はなし
○ ヘルパーステーション白寿	該当する事項はなし
○ 静岡市救護所	該当する事項はなし
○ わらしな学園	該当する事項はなし
○ わらしな学園（グループホーム）	該当する事項はなし
○ わらしなロッジ	該当する事項はなし
○ 相談支援センターわらしな	該当する事項はなし
○ 小鹿こども園	該当する事項はなし
○ 北沼上こども園	該当する事項はなし
○ 居宅介護支援センター白寿	該当する事項はなし